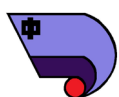


令和6年度（2024年度）入学



横須賀市立大津中学校

新入生保護者説明会

新入生保護者説明会

ガイダンスブック



〒239-0808

横須賀市大津町5-2-1

TEL 046-823-1032

FAX 046-824-9429

MAIL admini@ootsu-j.yknet.ed.jp

氏名（ ）

大津中学校 校歌

《大津の丘のうた》

作詞・島田修二
作曲・川崎祥悦

大津中学校校歌

大津の丘のうた

作詞・島田修二
作曲・川崎祥悦

潮風がおる 相模野に

萌ゆる 緑をみわたして

高き 誇りをうけつぎし

あゝわれら 大津の丘に

知識を求め ことに学ぶ

海原とおく 往く船が

ひらく 未来をこの胸に

高き 理想を誓い合う

あゝわれら 大津の丘に

情操を養う ことに学ぶ

あたらしい 生きようを生きる

あたらしい あしたをつくる

手を組もう 友よ 歩み続けよう

潮風がおる 相模野に

萌ゆる 緑をみわたして

高き 誇りをうけつぎし

あゝわれら 大津の丘に

知識を求め ことに学ぶ

海原とおく 往く船が

ひらく 未来をこの胸に

高き 理想を誓い合う

あゝわれら 大津の丘に

情操を養う ことに学ぶ

あたらしい 生きようを生きる

あたらしい あしたをつくる

手を組もう 友よ 歩み続けよう



育てたい子供像(重点的に育成したい資質能力)
 ・基礎的・基本的な知識を身に付け、主体的・協動的に課題に向かう力を持つ
 ・コミュニケーション能力を活用し、積極的に社会参画する力を持つ

重点的に取り組む教育活動
【大津中校内研究】
 「資質・能力の育成を意識した授業改善」
 ~誰にとっても過ごしやすい誰にとってもわかりやすい授業~

【実態把握】

本校の魅力

- 文武両道の教育を実践している
- 高い人権意識を持って学校生活を送っている
- 学校生活の発表の場である行事を有効活用し、充実させている
- 学校、家庭、地域の連携が図られている

生徒の実態

- 学校行事や部活動に意欲的に取り組む
- 規範意識が高く、協働して学校生活を送れる
- 自己肯定感が高い
- 自主的に行動できている場面は多い。しかし、必要性を感じた主体的な行動場面は少ない

【学校教育目標】

感性豊かに 学びを深め 未来を拓く
 ~今日を生き よりよい社会を創るために~

Plan

【重点目標】

◎向上心を持ち、必要性を感じ
 当たり前感謝できる◎

- (知) 学び方を学び、学ぶ楽しさを知り、学び続ける生徒
- (徳) 自分と他者を大切にする感性豊かな心をもった生徒
- (体) 心身をたくましく鍛える意欲と態度をもった生徒
- (域) 地域を知り、地域を支え、社会と関わる生徒

【具体的な取組】

〔知〕学び続ける

- ◆資質・能力の向上、指導の工夫改善
- ◆学び方・学ばせ方の定着
- ◆教科会の充実
- ◆総合的な学習の時間と各教科の連動

〔徳〕豊かな感性

- ◆自発的・自治的な学校生活態度の育成
- ◆特別な授業「道徳」・人権教育の充実
- ◆ユニバーサルデザイン化された学習環境

〔体〕たくましく生きる

- ◆命の大切さを考える教育の推進
- ◆健康教育、食育の推進
- ◆体力・運動能力調査の分析と活用
- ◆部活動の活性化

〔域〕他者と協働する

- ◆積極的な情報提供
- ◆地域の物的・人的資源の活用
- ◆小中一貫教育の充実
- ◆地域行事への参加

Do

学びのPDCA

学習指導要領に即した
授業づくり

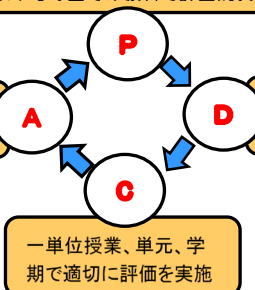
研究を通して目標とする姿
【教員】・学習指導要領を理解した授業を計画することができる
 ・生徒の実態に即したわかりやすい授業を行うことができる
【生徒】・基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、主体的・協動的な学びに向かう力を持つ
 ・学校で学んだことを社会で生かすことができる

○支援教育を理解した生徒指導
 ○学び方・学ばせ方の定着
 ○基本的な生活習慣の定着

授業づくりの留意点
 ◎「資質・能力」を育むための手立て
 ・目標や内容を明確にした指導
 ・各教科で育む資質・能力の明確化
 ・教科横断的な学びができるカリキュラム編成
 ・総合的な学習の時間と各教科の連動
 ◎具体的な手立て
 ・学習の見通しを示した、わかりやすい指導
 ・目標の達成につながる問いにする
 ・単元ごとの評価規準を明記する
 ・座席表等を活用して、子供の変容を見取る
 ・授業後の具体的な子供の姿の共有
 ・教科会を通じ授業改善、進捗等の情報共有
 ・研究を内外に発信する学び続ける教員集団

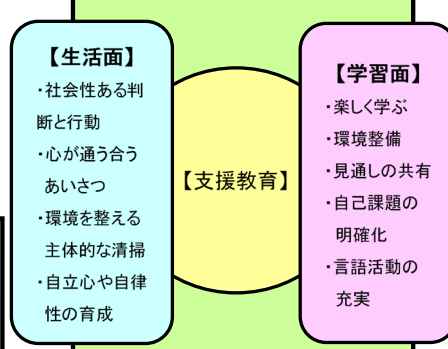
このサイクルにより全ての教科で計画的、持続的に実施

評価した内容を調整、改善して実施する



教科間、教科外で相互にモニタリング

落ち着いた環境づくり
 ・ユニバーサルデザイン化
 ・個に応じた指導
 ・わかりやすく伝える



子供に身に付けさせたい力⇒基礎的・基本的な知識・技能を身に付け主体的、協動的に学ぶ
 ◎子供たちが何を学ぶか⇒
 ・学び方を学ぶ
 ・各教科等で育む資質・能力
 ・異なる多様な他者と対話を通して創造、発信する力
 ◎子供たちがどのように学ぶか⇒
 ・聴いて→考えて(思考)→発信して(表現)→比べて(再考)
 ・問題発見・課題解決に対して、主体的に取り組む

Action

【家庭・地域との連携】

地域

- 地域行事への可能な限りの参加
- 防災に関する地域との連携(防災訓練への参加)
- 外部人材の積極的活用
- 一歩先の未来を考える企業との連携

家庭

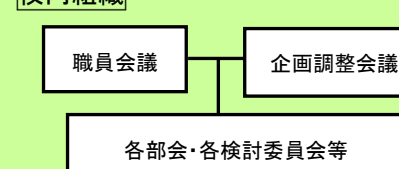
- 家庭と学校が目指す子供像の共有
- 規範意識の醸成
- 自己管理能力・基本的生活習慣の確立
- 食・睡眠を通し健康意識の向上
- 家庭学習の習慣化
- 情報モラル・ネットトラブルの未然防止

【組織的な取組・分析】

研究・研修

- 校内研修体制の整備と充実
- 市教委の研究委託の推進と市内外への発信
- 個人研究授業への指導主事派遣依頼
- 全教育課程を通して学びのPDCAを实践
- 全国学力学習状況調査等の結果分析、活用

校内組織



Check

【外部評価】

- 学校評価アンケート・授業参観等アンケート(保護者)
- 学校運営協議会
- 大津中学校区教育力推進協議会
- 市教育委員会
- 外部講師からの校内授業研修等の指導助言

大津中学校の概要

学校の概要

S51(1976) 4. 1. 大津中学校開校(旧常葉台中校舎)
 S51(1976) 6. 7. 開校記念式典(創立記念日)
 S51(1976)10.10. 大津中学校校旗の制定
 S52(1977) 3. 9. 大津中学校校歌の制定
 S54(1979)12.20. 新校舎(現在地)に移転
 S55(1980) 3. 1. 体育館完成使用開始
 S55(1980) 3. 3. 新校舎及び体育館落成式
 S56(1981) 2.25. 校舎増築部分完成
 S56(1981) 7. 8. プール完成
 S57(1982) 8.22. 陸上 男子走高跳全国大会3位
 S58(1983) 8.20. 柔道 全国3位
 S61(1986) 6. 7. 創立10周年記念式典
 S61(1986) 8.20. 柔道 重量級全国1位
 S62(1987) 3.27. 格技場完成
 S62(1987) 8.20. 陸上 男子110H 全国大会2位
 H7・8(1995・6)年度 文部省指定研究校(教育課程・特別活動)
 H8(1996)11.15. 文部省・市教委指定全国公開研究会
 H8(1996)11.15. 創立20周年記念誌『時流』発行
 H11(1999) 2.27. 『心の教育相談室』完成

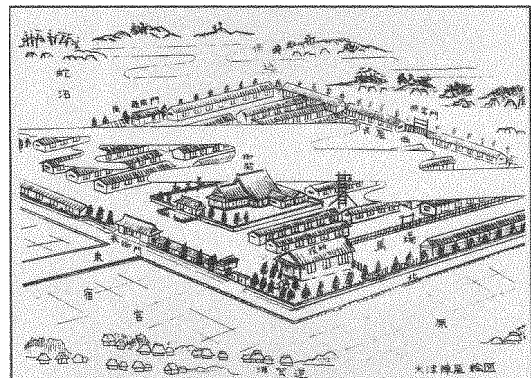
H11~13(99~01) 市研究調査委託校(新教育課程・総則)
 H17(2005) 6.7. 第30回 創立記念日
 H17(2005) 8.20. 陸上 男子200m 全国大会2位
 H18(2006) 6.10. 創立30周年記念式典・記念誌「清流」発行
 H19(2007) 4. 特別支援学級「やまもも学級」開設
 H19(2007)11. 校舎耐震工事終了
 H28(2016) 6.6. 40周年記念講演会
 H31~R3(2018~2021) 市加付研究委託校(支援教育)
 R1(2019)8.22 陸上 女子200m 全国大会5位
 R2(2020)10.16 陸上 女子200m 全国大会2位
 R3(2021) 3月 給食配膳室、給食用エレベーター完成
 R3(2021)8.20 陸上 男子4×100mR 全国大会3位
 R3(2021) 9.29 中学校完全給食開始
 R4(2022)8.20 水泳(バタフライ) 全国大会1位

大津中学校区の歴史 ①大津陣屋

陣屋とは、江戸時代に藩の役所が置かれた建物のことです。東京湾の異国船警備のために、川越藩が天保14(1843)年に築きました。東京ドーム1.5個分の敷地を有し、御殿と呼ばれた建物を中心に役所や長屋、馬場などがあったそうです。多いときは、1,500人を超える人員がいました。その後、沿岸警備の担当は肥後藩、佐倉藩にかわり、明治元(1868)年新政府によって建物は取り壊されました。陣屋は現在の県立大津高校から大津3丁目の民家にかかる一帯にありましたが、今は本校正門脇に移設された石橋にその面影を残すのみです。



大津陣屋の石橋(大津中学校正門横)



大津陣屋絵図(おおつ10年のあゆみより)

創 立

昭和51年（1976年）4月1日 開校
創立記念日 6月7日

令和5年度（2023年度）12月1日現在

職 員 数

校長	教 頭	教 諭	養 護	事 務	用務員	ｽｰﾊﾟｰ ｻﾍﾞｰ	登校 支援	その他
1	1	38	2	2	2	1	1	4

生 徒 数

	男子	女子	合 計	学級数	特別支援学級	
第1学年	106	123	229	6	5学級	21名
第2学年	109	107	216	6		
第3学年	119	110	229	6		
合 計	334	340	674	18	総計 695名	

年間授業時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	特活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

時間割・日課表

6校時日課【50分】

	月	火	水	木	金
1校時	道徳	授	授	授	授
2校時	授	授	授	授	授
3校時	授	授	授	授	授
4校時	授	授	授	授	授
5校時	授	授	授	授	授
6校時	授	総合		HR	総合

生徒登校	8:25
朝のSHR	8:30~8:40
1校時	8:50~9:40
2校時	9:50~10:40
3校時	10:50~11:40
4校時	11:50~12:40
昼食時間	12:45~13:20
昼休み	13:20~13:40
5校時	13:45~14:35
6校時	14:45~15:35
清掃	15:40~15:50
帰りのSHR	15:55~16:10
一般生徒下校	16:20

状況により、

変更する可能性があります。

令和6年度 年間行事予定

月	主な活動・行事	前期
4月	<p>学校生活の基礎基本を身に付ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業式、着任式 ・入学式 ・新入生を迎える会、オリエンテーション ・学習状況調査 ・部活動仮入部、本入部 ・全校保護者会、授業参観、学級懇談会 ・部活動保護者会 	 <p>入学式</p>
5月	<p>他者と協働して自らを高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒総会 ・各種検診 ・まちづくり研修旅行 ・横須賀市合同防災訓練 ・PTA総委員会、PTA総会 	 <p>まちづくり研修旅行</p>
6月	<p>身に付けた力を表現する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA 春の交通安全指導 ・6月試験（1，2年生） ・3年生模擬試験 ・3年進路説明会 ・合唱コンクール ・教育実習 	 <p>合唱コンクール</p>
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談（全学年） ・大掃除 ・前期前半終了 ・夏季休業 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季学習会 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・9月試験（全学年） ・学校へ行こう週間 	

月	主な活動・行事 後期		
10月	身に付けた力を地域に発信する	<ul style="list-style-type: none"> • 前期終業 • 後期始業 • 体育祭 	
11月		<ul style="list-style-type: none"> • 11月試験（3年生） • 生徒会選挙 • 学校評価アンケート • PTA 秋の交通安全指導 	
12月	主体性を高める	<ul style="list-style-type: none"> • 三者面談（3年生） • 2年職業学習 • 1年地域学習 • 大掃除 • 冬季休業 	 <p>総合的な学習の時間 発表会</p>
1月		<ul style="list-style-type: none"> • 3年生模擬試験 • 三者面談（1，2年生） 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> • 新入生保護者説明会 • 学年末試験（1，2年生） 		
3月	<ul style="list-style-type: none"> • 3年生を送る会 • 卒業証書授与式 • 修了式 • 離任任式 		

※令和5年12月現在の予定です。 年間行事予定は4月に配布します。

学習について

「なりたい自分になる」と「共生」を軸にした学習づくり

令和6年度からは『なりたい自分になる』と『共生』を軸にした学習づくりを目標にします。そのために、「基礎的・基本的な知識・技能を身に付けること」と、学ぶ意欲や自分で課題を見つけ、課題解決する力といった、「主体的・協働的に学びに向かう力を持つこと」を大切に授業を行っています。

また、一人ひとりの教育的ニーズを把握した適切な教育的支援を考えて、授業が、誰にとってもできるだけ分かりやすい形となるように、全教科共通で『ユニバーサルデザインを意識した授業づくり』に取り組んでいます。

「求められている力」について

●「聴いて⇒考えて⇒発信して⇒比べて」を通して学びを深める！！（思考力・判断力・表現力）

そのために、①相手の目を見て話をしっかり聴く

②聴いたことをメモし、自分の考えをまとめる。

③相手にわかりやすく伝えることを意識して、ポイントをしばって表現する。

④他の意見と比べて、もう一度自分の考えを再考する。

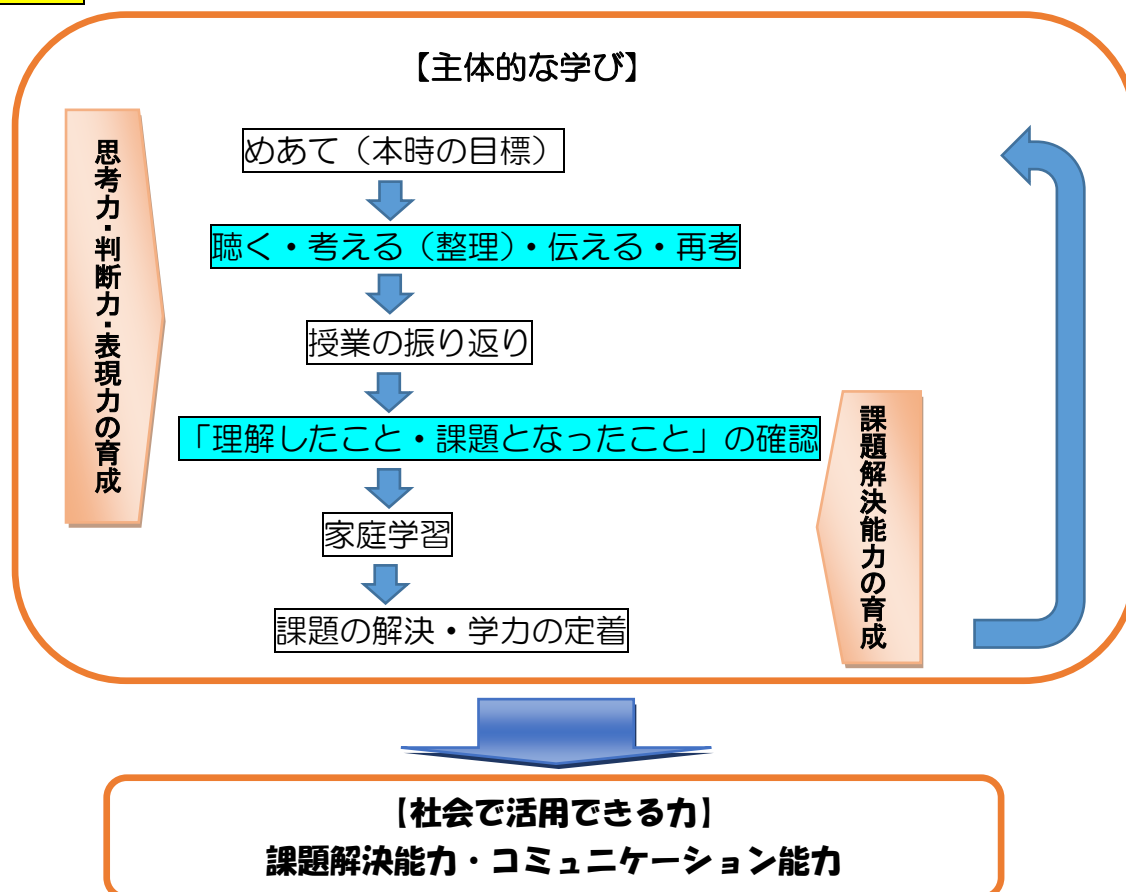
●授業での課題を具体的に見つけ、それに対する取り組む力を身につける！！（課題解決の力）

そのために、①その時間の「めあて」を意識する。

②「振り返り」を通して、その時間に「理解したこと・できるようになったこと」、「課題となったこと」を明らかにする。

③課題となったことを、家庭学習で取り組む。

学習の流れ



授業を受ける心構え

- ・自ら学ぶ姿勢を持つ。
- ・人の話は落ち着いてしっかりと聴く。
- ・聴いた話を基に自分の考えをまとめる。
- ・自分の意見を相手にわかりやすく説明する。



※話を聞くときは、作業をやめてしっかりと聞きます。

「めあて」と「振り返り」について

●めあてを意識して授業に取り組もう！！

どの授業でも、その時間の「めあて」が提示されています。「めあて」は、その時間で身につけてほしい力です。「めあて」を意識することで、授業のやるべきことが分かりやすくなります。

●授業の振り返りをしっかりと行おう！！

提示された「めあて」に対して、自分がどのくらい身につけることができたのか、自分自身で振り返りができるようになることが大切です。課題となったことを、家庭学習で取り組みます。

教科について

学級担任とは別に、授業の担当が教科ごとに変ります。授業時間は、50分です。

小学校	国語	社会	算数	理科	音楽	図画 工作	体育	家庭	外国語 (英語)
中学校	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	技術 家庭	外国語 (英語)

授業のきまりについて

休み時間	休み時間 (10分間)	授業準備やトイレに行ったりする時間です。前の授業が終わったら、すぐに次の教科の準備をしてから休み時間をとります。
	2分前行動	2分前には全員が着席をします。学級委員や風紀委員・班長が中心となり呼びかけをします。 教科係が前に立って、忘れ物点検を行います。忘れ物をした場合は、教科担任に申し出ます。チャイムがなると、号令がかかります。
	教科係の仕事	授業が終わったら教科係は、教科担任に授業評価をもらい、教科日誌に記入します。
	移動教室について	休み時間内に完了するよう、整列して移動します。移動教室が続く場合は、2時間分の荷物を持って私語なく移動します。教室に取りに戻りません。
授業中	あいさつ	大きな声ではっきりとおこないます。『起立』⇒『気をつけ、礼』⇒『お願いします』⇒『着席』⇒授業開始 授業終了⇒(開始と同様の所作)⇒『ありがとうございました』

	机上の整理の仕方	右利きの人の場合、筆箱は上に、教科書は左、ノートは右に置きます。
	カバンの置き方	ロッカーの中、または机の横に置き通路を確保します。 (※試験の際は椅子の下に置きます。)
	授業の受け方	忘れ物をしません。 道具の貸し借りはしません。授業に積極的に参加し、質問や解答をする際は、静かに手を挙げます。 授業に必要なものは机の上に出しません。 私語はしません。 話は顔を上げて立腰姿勢で聴きます。
その他	記名の徹底	持ち物には必ず記名をします。
	家庭学習の定着	学習する内容や時間を決めて、毎日家庭学習をする習慣をつけます。
	授業道具について	授業道具はロッカーに整頓して置いておけます。 自分で必要なものを持ち帰ります。



※荷物の整理整頓を心がけます。

※体育館履きのヒモは出さないようにします。

×教科書類が整理されていない。 ×制服がロッカーからはみでている。

○教科書類が整理されて、制服がきれいにたたんで入っている。



※特別教室での授業は整列で移動します。



かばんは机の横に置きます。
(※試験の際は、椅子の下に置きます)

単元テストについて

現行の学習指導要領では、評価について、単元のまとめごとで行うことが示されています。しかし従来のような定期試験で評価しようとする、試験範囲が単元の途中になるなど、それに沿わない場合があることが課題でした。そこで本校では、定期試験のあり方を見直し、単元テストで評価を行う取り組みを行っています。この取り組みは、生徒をしっかり評価していくことをめざしたものです。そのため定期試験の回数を減らし、「単元テスト又はそれに類するもの」で評価していきます。

定期試験・模擬試験について（令和6年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年			6月 試験			9月 試験					学年末 試験	
2年			6月 試験			9月 試験		模擬 試験			学年末 試験	
3年			模擬 試験			9月 試験		11月試験 模擬試験		模擬 試験		

※模擬試験は「評価・評定」に反映されません。

タブレット型ノートPCについて

タブレット型ノートPC(クロームブック)が生徒一人につき、1台貸与されます。校内での使用方法や授業での活用方法については、入学後に説明いたします。

※横須賀市の方針としては、家庭に持ち帰ることは原則禁止しています。(令和5年12月現在)

防災頭巾も必要になります。

小学校で使用したものをそのままお使いください。

入学までに用意するもの

国語	書道セット・辞書【小学校で使用したもの】・鉛筆（Bまたは2B）
数学	定規・三角定規・コンパス・分度器【小学校で使用したもの】
美術	鉛筆（2BとH）
家庭	裁縫セット【小学校で使用したもの】
保健体育	体操服・ジャージ・体育館履き・ナップザック

※社会、理科、音楽、技術、英語は入学までに特に用意するものではありません。

※各教科のノート・ファイル、国語と英語の辞書は、最初の授業で説明します。

※リコーダーは中学校で販売します。

※美術のスケッチブック・絵の具は学校でまとめて購入します。

※教科書は、入学式の翌日に配付する予定です。大切に使用してください。

※鉛筆（Bまたは2B）以外にシャープペンシルの利用もできます。

※持ち物には、黒の油性ペンで必ず記名をしてください。

あらかじめ購入する
必要はありません。

大津中学校授業の約束10

1. 5分前(教室に入る)・2分前(着席)・1分前(私語なし)を行います。

⇒時間を見て行動できるようにします。

2. 服装を整えて、授業の始めのあいさつをきちんと行います。

⇒「起立」「礼」「着席」の号令に合わせる。大きな声で「お願いします」を言います。

3. 正しい姿勢で座ります。

⇒「立腰」を意識して座ります。

4. はっきりと返事をし、みんなに聞こえる声で話します。

⇒「はい」などの反応をしっかりとる。「発言」は語尾まではっきりと話します。

5. 話す人の方を見ながら、最後まで聴きます。

⇒話す人の目を見て聴く。メモを取るとき以外は手を止めます。

6. 机の上は整理して、授業に最後まで集中します。

⇒むだな話や手遊びや落書きをしません。また、必要のないものは机の上に置かないようにしましょう。

7. 「めあて」を意識して授業を受けます。

⇒今日の目標を意識しながら授業を受け、授業最後に何を理解し、何が課題か振り返ります。

8. 自分の考えを持ち、積極的に発言します。

⇒ただ聞くだけでなく、意欲的に自分で考える。また、積極的に発言します。

9. あとで見返してもわかるように、工夫してノートを書きます。

⇒板書を写すだけでなく、色分けやメモを工夫して、自分の復習に役立つノートをつくりま

10. 学習の終わりのあいさつをきちんとします。

⇒「起立」「礼」の号令に合わせます。大きな声で「ありがとうございました」を言います。あいさつが終わったら次の授業準備をすぐに行います。

立腰について

大津中学校では「話を聴く姿勢」を大切にしています。その姿勢が「立腰」になります。



【話の聴き方（聴く姿勢）】

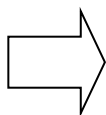
- 姿勢を正します。
- 作業をしません。
- 話をしている人の目を見ます。

5・2・1について

大津中学校では「授業開始5分前・2分前・1分前」の活動を大切にしています。



昼休み



授業開始5分前（授業を受ける教室に入ります。）



授業開始2分前

（着席し、忘れ物点検など教科係が活動を始めます。）



授業開始1分前

（私語なく、立腰姿勢で授業を受ける気持ちを作ります。）

授業で行っている支援

一人ひとりの教育的ニーズを把握した適切な教育的支援は、障害の有無にかかわらず、すべての生徒の指導においても必要です。

中学校では「可能な限りすべての人に対して使いやすくする」ユニバーサルデザインの考え方を授業にあてはめ、「すべての生徒にとって学びやすい学習環境」の整備や指導法の工夫などの努力をしています。

学びにくさ（例）

- 会話は普通にできるのに、教科書を読むとなると、とても苦労する。
- 授業の内容は理解しているのに、黒板に書かれていることが写せない。
- 授業以外のことが気になって落ち着きがない。
- 一度に多くの指示をされると、何をやっているのかわからなくなる。

ユニバーサルデザインを意識した授業

◆黒板周辺や机の上を整理整頓すること

- ・ シンプルな黒板にする。（周辺を装飾することにより不必要な刺激を与えてしまう）
- ・ 使用するチョークの色を配慮する。（アンケートでは青や緑は見えにくいとの回答が多い）
- ・ 必要なもの以外は、机の上に出さない。

◆授業の目標や流れを明示すること

- ・ 見通しが持てるように本時の授業内容を明確にする。

◆指示を出すときは、配慮と工夫に努めること

- ・ 1文1動詞の話を心がける。（1つ目は～します。2つ目は～します。など）
- ・ 指示はわかりやすく、具体的に行う。

◆ICT（視覚・聴覚）の活用やグループ活動の工夫をすること

- ・ イラストや写真を使い簡単な言葉で指示する。
- ・ 教え合いや説明、班で協力して問題を解決する。

◆わかりやすいプリントをつくること

- ・ 字の大きさや解答欄をわかりやすくする。

◆机間支援を工夫すること

- ・ 一人ひとりの学習内容の理解度を把握する。
- ・ 理解できていない部分を丁寧に支援する。

T、T（チームティーチング）について

◆T、T（チームティーチング）

2023年度 1～3年数学、英語で実施。

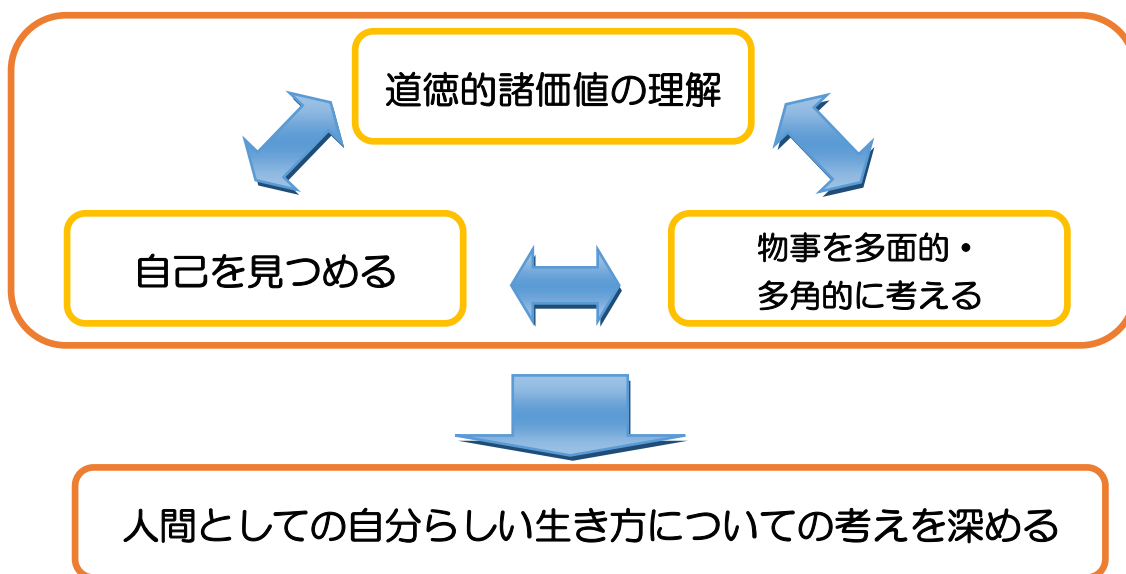
- ・ 1時間の授業を2人以上の教師で担当します。
- ・ 1人の教師が授業を進め、もう1人の教師は生徒一人ひとりを個別的に支援します。

特別の教科 道徳について

よりよく生きるための基盤とする道徳性を養うことを目的として、令和元年度（2019年度）より「特別の教科 道徳」は教科化されました。その中で「道徳」についても評価が行われます。大津中学校では、「道徳」の評価については、1年をかけて生徒の変容を見取るため、学年末に評価を行います。

「特別の教科 道徳」で行う学習

- ①道徳的価値を理解する。
- ②自己を見つめる。
- ③物事を広い視野から多面的・多角的に考える。
- ④人間としての生き方についての考えを深める。



各学年の道徳科の目標

●1年生

- (1) 自律の精神を重んじ自主的に考え、節度を守り節制に心掛け、望ましい生活習慣を身につける。
- (2) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意に感謝する。
- (3) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合って規律ある安定した集団生活の充実をめるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚する。
- (4) 生命の尊さについて考え、かけがえのない生命を尊重する。

●2年生

- (1) 自己を見つめ自己の向上を図るとともに、節度を守り節制に心掛け、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。
- (2) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意に感謝し、人間愛の精神を深める。
- (3) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実を考える。
- (4) 生命の尊さについて理解を深め、かけがえのない生命を尊重する。

●3年生

- (1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもち。
- (2) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深める。
- (3) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実をめるとともに、
- (4) 生命の尊さを、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重する。

道徳教育は「特別の教科 道徳」を要として、教科の授業をはじめ、SHRや昼食の時間、清掃活動、係活動、委員会活動、部活動、行事の取り組みなど学校教育全体を通じて行っています。

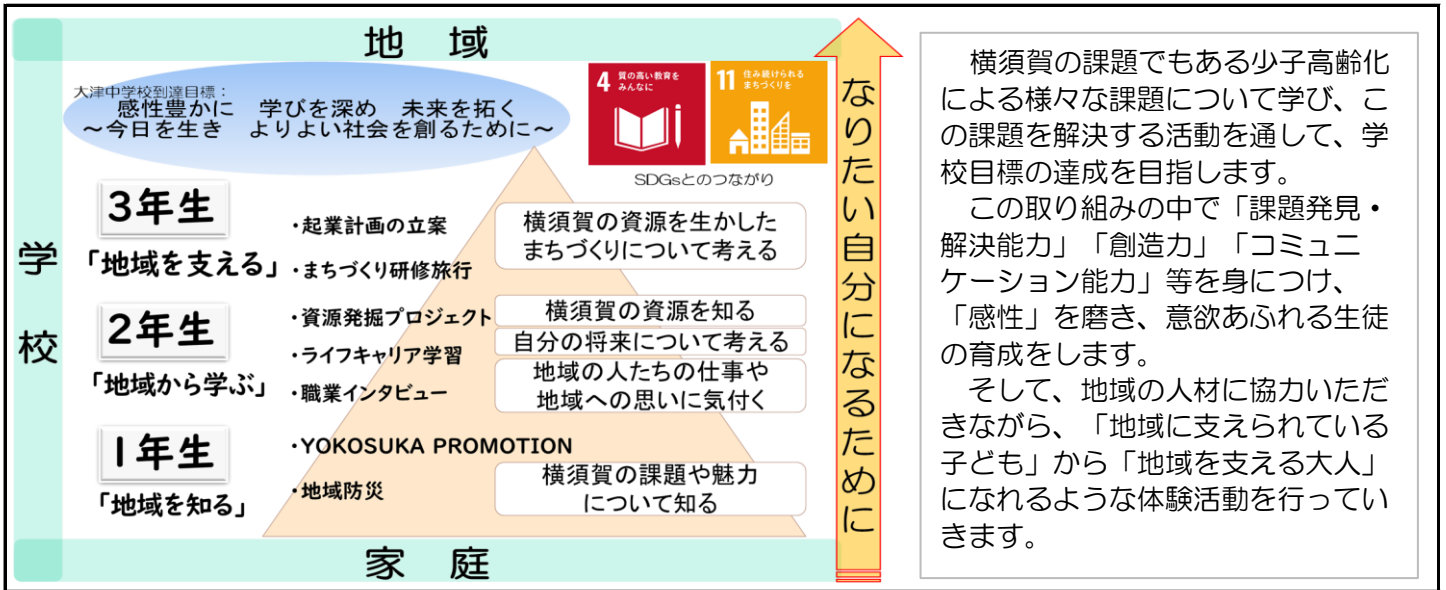
総合的な学習の時間

未来人プロジェクト～なりたい自分になる～

1. 「未来人プロジェクト」とは

現在、少子高齢化の進展やAIなどの技術革新が急速に進む中、予測困難な社会の変化に振り回されることなく、主体的に自らの人生を切り拓き、地域を創り支える一人として、考える力を身に付けることが求められています。学校教育目標の副題にもある「今日を生き よりよい社会を創る」力を養い、「なりたい自分」になるための人材を育てる願いを込めて総合的な学習の時間を「未来人プロジェクト」としました。

2. 総合的な学習の時間のねらい



3. 総合的な学習の時間の具体的な取り組み（例）

・ 1年生（地域を知る）【50時間】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【地域防災学習】 ・ハザードマップ作成 ・地域防災講演会 ・まとめ・発表				【Yokosuka Promotion】 ・テーマ別学習 ・現地調査(フィールドワーク) ・まとめ・発表				【ライフキャリア学習①】 (進路について考える) ・高校調べ ・まとめ			

※横須賀市役所・消防署・避難所運営委員等と協力 ※地域の企業など約30事業所と協力

・ 2年生（地域から学ぶ）【70時間】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【ライフキャリア学習・地域学習】 ・職場インタビュー ・まとめ・発表				【ライフキャリア学習②】 ・0B講演会 ・進路説明会 ・まとめ			【資源発掘プロジェクト】 ・MTT講演会 ・資源調べ ・まとめ・発表			【まちづくり学習】 ・福島事前学習	

※地域の企業など約50事業所と協力

※よこすかキャリア教育推進事業と協力

・ 3年生（地域を支える）【70時間】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【まちづくり研修旅行&起業計画立案】 ・起業講演会 ・まちづくり研修旅行(3日間) ・起業計画立案 ・発表会				【進路学習】なりたい自分になるために ・進路選択について(進路説明会を含む) など							卒業

※よこすかキャリア教育推進事業、横須賀市産業振興財団と協力

※上記のすべて活動は予定です。活動内容が変更される場合があります。

・「防災訓練」年数回、「進路説明会」が総合的な学習の時間に含まれます。

4. まちづくり研修旅行 & 起業計画立案

・まちづくり研修旅行

活動先：福島県裏磐梯～会津若松方面

○新しいまちづくりに取り組んできた人の思いやこだわり、生き方に触れ、地域を担う一人としての自覚を高め、自分の生き方に反映させます。

- ・地域への思いやチャレンジ精神と困難に負けずあきらめない心に触れ、主体的に生きることを学びます。
- ・人と人とのつながりによる力の大切さを学びます。

○過疎化や震災復興からの新しいまちづくりの取り組みを知り、地域のまちづくりを考える発想を膨らませます。

- ・新しいアイデアや技術を生かして伝統や既存の資源を生かす柔軟な発想を学びます。
- ・技術に振り回されることなく、新しく変えていくべきことと変えずに残していくべきことの方を学びます。



・起業計画立案

まちづくり研修旅行や3年間の学びを生かして、この地域のまちづくりに貢献する起業計画を立案します。例えば、横須賀の名物をコラボさせた飲食店や、この地域の一次産品を提供するサブスクリプションサービス、空き家を生かした賃貸業とフィルムツーリズムなど、自由な発想から様々な起業計画の立案をしています。

自分たちが住む地域の自然や特産品、人材や課題などを資源ととらえ、地域人材や仲間と地域の資源を生かしたまちづくりを考えることで、課題発見・解決能力や創造力、コミュニケーション能力を養い、「なりたい自分になる」ための人材育成をしています。



for colorful

〈カラフル野菜のサブスクリプション〉

- ・一人ひとりに合わせた野菜をセレクト。
→栄養バランスが良い食事をサポートする。
- ・おすすめの調理法が届く。
→献立を考えず、美味しいご飯が食べられる！

ドラマやYoutubeなどのロケを誘致する事業

- ①空き家を買取る
- ②お店用にリフォームする
- ③建物を貸す
- ④入ってもらい、お店を営業してもらう
- ⑤ロケ依頼が入った時に優先的にロケ地として利用

空き家を有効活用

5. 3年間の学び(生徒の振り返り)

○何を学ぶことができましたか？(学習内容面)

- ・横須賀にはたくさんのいいところ(資源)があることに気付いた。
- ・どのような課題(困難)があっても粘り強く解決へと向かっていくことが大切。
- ・子供だからできないじゃなくて子供でも町に貢献できることを考え行動し、町の課題などを解決しようとする行動が大事。
- ・みんなそれぞれ思いがあって横須賀に残っている。横須賀みたいに都会でも田舎でもないくらいがちょうどいい。

○どのような力を身に付けることができましたか？(資質・技能面)

- ・色々工夫して課題解決に取り組む力。
- ・一つの物事を多面的に見て判断し、よりよいものにしようとする力。
- ・プレゼンテーション力・コミュニケーション能力・考える力。
- ・インタビューする力や質問する力。
- ・人に自分の意見を伝えることが少し得意になった気がする。

○3年間を通して

- ・地域防災とか予測不可能な社会への対策もできまし、これからの軸を作ることができた。
- ・自分はこの授業を通して、なりたい自分について深く考えられるきっかけになれた。
- ・横須賀とはとても素敵な街ということが3年間を通してわかった。
- ・なにかを考えて生み出すことは大変で、それをしてきた地域の人たちのおかげで横須賀がある。感謝をして自分もできることをしてみたい。

単元計画(例年)～1年生の学習～

前期(4～10月前半)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
道徳	目標を設定し着実にやり遂げる 自律的な行動と責任	生命の神秘と尊厳 礼儀の意義 思いやり	節度を守る いじめを許さない 自然愛護に努める 相互理解		自己を向上させる努力		郷土の発展に努める 伝統文化の継承と発展
国語	授業開き 詩「朝のリレー」 小説「竜」 図書館の使い方 説明文「ペンギンの防寒着」 言語「音声のしくみとはたらき」 説明文「クジラの飲み水」 小説「空中ブランコ乗りのキキ」			随筆「字のない葉書」 話す「ブックトーク」 説明文「玄関扉」 文法「言葉の単位、文節の関係・単語の種類・品詞」 随筆「体験に向き合い意味づける」 スピーチ「構成を工夫する」			
社会	〈地理〉 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿	第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境	〈歴史〉 第1章 歴史のとらえ方・調べ方 第2章 原始・古代の日本と世界 1節 人類の出現と文明のおこり 3節 大帝国の出現と律令国家の形成		2節 日本の成り立ちと倭の王権 4節 貴族社会の発展		〈地理〉 第2章 世界の諸地域 1. アジア州
数学	0章 算数から数学へ 1章 1 正負の数 2 加法と減法 3 乗法と除法	2 加法と減法 4 正負の数の利用	2章 1 文字を使った式 2 文字式の計算 3 文字式の利用		3章 1 方程式とその解き方 2 1次方程式の利用		
理科	単元1 いろいろな生物と共通点 第1章 生物の観察と分類のしかた 1 身近な生物の観察 2 生物の特徴と分類 第2章 植物の分類 1 身近な生物の分類 2 果実をつくる花のつくり 3 裸子植物と被子植物 4 花をさかせず種子をつくらない植物		5 様々な植物の分類 第3章 動物の分類 1 身近な動物の分類 2 セキツイ動物 3 無セキツイ動物 4 動物の分類表の作成 単元2 身のまわりの物質 第1章 身のまわりの物質とその性質 1 物の調べ方		2 金属と非金属 3 さまざまな金属の見分け方 4 白い粉末の見分け方 第2章 気体の性質 1 身のまわりの気体の性質 2 気体の性質と集め方 第3章 水溶液の性質 1 物質が水にとけるようす 2 溶解度と再結晶		
英語	オリエンテーション Unit 0 「Welcome to Junior High School」 Unit 1 「New School, New Friends」 ○小学校の振り返り	Unit 2 「Our New Teacher」 Unit 3 「Club Activities」 Obe動詞と一般動詞	Unit 4 「Friends in New Zealand」 ○名詞		Unit 5 「A Japanese Summer Festival」 「All about Me」 Poster Unit 6 「A Speech about My Brother」 ○疑問詞		
総合	地域の課題を知る(地域防災) ・地域の課題を知る ・地域調査 ・地域講話			地域行事参加 ・地域行事に参加		「まちづくり」の視点から地域(横須賀)を知る ・地域講話 ・ゼミ学習 ・フィールドワーク ・発表会 (上記の活動を通し、自分で興味のあることについて調べ、発表する)	
特活	中学生活をはじめよう ・大津中学校のルールを知ろう ・学級目標づくり ・学級組織作り ・生徒会組織決め			前期前半を振り返ろう		・集団生活の中で役割を理解し、行動しよう ・前期を振り返ろう	
音楽	歌唱Ⅰ(歌声の響き) 「校歌～大津の丘のうた～」 歌唱曲器 楽Ⅰ アルト・リコーダー 「喜びの歌」 など 鑑賞Ⅰ 「春」1楽章 作曲 ヴィヴァルディ 歌唱Ⅱ(心の歌～日本の名曲を歌う～) 「赤とんぼ」 歌唱Ⅲ(豊かな表現で歌う①) 混声3部合唱曲						
美術	授業開き 「世界はうつくしいと」 鉛筆の基礎練習 鉛筆で質感を表す 鉛筆の達人 「身近なもののスケッチ」色の基礎知識 平塗りの達人 形の達人 発想カトレーニング① 発想カトレーニング② 絵の具の達人(レタリング「イラスト文字」) 鑑賞「さまざまな絵画技法」						
保健体育	体づくり運動 新体カテスト	球技 バレーボール ダンス 創作ダンス 保健「心身の機能の発達と心の健康」	陸上競技 短距離走、リレー 水泳 クロール 保健「心身の機能の発達と心の健康」		体育祭の取り組み 武道 剣道、柔道		
技術	はじめに 授業の約束 技術の授業について ＜材料と加工＞Ⅰ製品の設計	Ⅱ製品の製作 1 製作の準備をしよう 2 図面通りにけがこう	3 材料を切断しよう	4 部品を加工しよう(インシャルの切り抜き)	側板の完成		
家庭	家庭科分野のガイダンス ◎住まいの役割と安全な住まい方 ・住まいと気候風土の関わり ・健康で快適な室内環境 ・家族の住まいを安心・安全に ・災害への対策				夏やすみの宿題 ◎生活の課題と実践 ・よりよい住生活を目指して ～住まいの困ったことを解決しよう～		

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

後期（10月後半～3月）

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
道徳	よりよい学校生活 社会参画と社会連帯	新しいものを生み出す 思いやり・感謝	国際理解、国際貢献	郷土の伝統と文化の尊重	認め合う心 生命の尊さ	よりよい学校生活 感動、畏敬の念	
国語	書く「根拠を明確にして考えを述べる」 古典「竹取物語」 古典「故事成語」 書写「毛筆 字形を整える」			小説「少年の日の思い出」 詩「名づけられた集」 大津中紹介リーフレットを作ろう			
社会	2、アフリカ州 3、ヨーロッパ州	4、北アメリカ州 5、南アメリカ州 6、オセアニア州	〈歴史〉 第3章 中世の日本と世界 1節 武家政治の始まり 2節 ユーラシア大陸の動きと武家政治の変化				
数学	4章 1 関数と比例・反比例 2 比例の性質と調べ方 3 反比例の性質と調べ方 4 比例と反比例の利用		5章 1 図形の移動 2 基本の作図 3 おうぎ形		6章 1 いろいろな立体 2 立体の見方と調べ方 3 立体の体積と表面積	7章 1 データの整理と分析 2 データの活用 3 ことからの起こりやすさ	
理科	第4章 物質の姿と状態変化 1 物質の状態変化 2 物質の状態変化と体積・質量の変化 3 状態変化が起こるときの温度と蒸留 単元3 身のまわりの現象 第1章 光の世界 1 物の見え方 2 光の反射 3 光の屈折		4 レンズのはたらき 第2章 音の世界 1 音の伝わり方 2 音の性質 第3章 力の世界 1 日常生活のなかの力 2 力のはかり方 3 力の表し方		4 力のつり合い 単元4 大地の変化 第1章 火をふく大地 1 火山の姿からわかること 2 火山がうみ出す物 3 火山の活動と火成岩 第2章 動き続ける大地 1 地震の揺れの伝わり方	2 地震が起こるところ 3 地震に備えるために 第3章 地層から読みとる大地の変化 1 地層のつくりと はたらき 2 堆積岩	3 地層や化石から わかること 4 大地の変動 5 身近な大地の歴史
英語	Unit 7 「Foreign Artists in Japan」 Unit 8 「A Surprise Party」 ○代名詞 ○三人称単数現在形	Unit 9 「Think Globally, Act Locally」 「My Hero」 ○現在進行形	Unit 10 「Winter Vacation」 ○過去形と過去進行形		Unit 11 「This Year's Memories」 My Favorite Event This Year ○過去形と過去進行形		
総合	横須賀の課題を知るYokosukaPromotion ・横須賀の課題を知る ・地域調査 ・発表会				横須賀で働くこととは ・働くこととは 進路学習 ・入試の基礎を学ぶ		
特活	後期の生活を考えよう ・生徒会役員決め ・後期学級組織決め		過ごしやすい学校生活を送るために ・各委員会の取り組み強化週間		3年生に感謝の気持ちを伝えよう ・3年生を送る会の準備 ・進級準備 ・学年行事の準備（球技大会）		1年間のまとめ ・学級解散 ・進級準備
音楽	器楽Ⅱ アルトリコーダー 「オーラリー」他 創作Ⅰ ・音符・拍子・リズムを知る ・ドレミ（ファ） ・創作ソング（アルトリコーダーで演奏）・楽しいリズム曲作ろう 鑑賞Ⅱ 「魔王」			鑑賞Ⅲ 日本の伝統音楽 器楽Ⅲ アルトリコーダー 二重奏の楽しみ 歌唱Ⅳ（豊かな表現で歌う②） 混声3部合唱曲			
美術	心の地図 彫刻刀の達人						
保健体育	体育祭の取り組み 武道 剣道、柔道		器械運動 マット運動 保健「健康な生活と疾病の予防①」 体育理論 「運動やスポーツの多様性」		球技 ハンドボール 保健「健康な生活と疾病の予防①」		
技術	5 組み立ての準備 （けがき） （穴あけ） （ねじり）		5 組立てよう			6 製品を仕上げよう 7 まとめ	
家庭	◎食生活と栄養 ・食事の役割 ・健康に良い食習慣 ・栄養素の種類と働き ・中学生に必要な栄養の特徴			◎献立づくりと食品の選択 ・食品に含まれる栄養素 ・6つの食品群 ・食品群別摂取量の目安 ・1日分の献立			

10月

11月

12月

1月

2月

3月

評価・評定(成績)について

評価とは

各教科で定められた3つの観点で、どの程度達成できたかを5段階「A°」「A」「B」「C°」「C」で表したものです。観点別にみた学習状況の評価です。

評定とは

評価の総まとめを5段階で「5」「4」「3」「2」「1」で表したものです。まとめ方は神奈川県で統一されています。

資質・能力の3つの柱を育成する

学習指導要領に示す目標や内容

知識・技能

知識・技能

各教科等における学習の過程を過した知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得しているかを評価します。

思考力・判断力・表現力

思考・判断・表現

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

学びに向かう力・人間性等

主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。

【評価のしかた】

- 「A°」 十分満足できるもののうち特に程度の高いもの（5点）
- 「A」 十分に満足できる（4点）
- 「B」 おおむね満足できる（3点）
- 「C°」 努力を要する（2点）
- 「C」 一層努力を要する（1点）

評定	観点評定合計	組み合わせの代表例	規 準
5	14点～15点	A° A° A° =15点 A° A° A =14点	十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
4	11点～13点	A° A° B =13点 A A A =12点 A° B B =11点	十分満足できると判断されるもの
3	8点～10点	A B B =10点 B B B =9点 B B C° =8点	おおむね満足できると判断されるもの
2	5点～7点	B C° C° =7点 C° C° C° =6点 C° C° C =5点	努力を要すると判断されるもの
1	3点～4点	C° C C =4点 C C C =3点	一層の努力を要すると判断されるもの

大津中学校での生活

社会で通用する力を身に付けよう。

①自分でできることを増やそう！

- ・話をよく聴き、理解しましょう。（話は目と耳と心で聴く。）
- ・わからないことはそのままにせず、質問して解決しましょう。
- ・自分で考え、判断し、責任を持って行動しましょう。

②新しいことに積極的に挑戦し、目標を持って精一杯努力しよう！

- ・何事にも前向きに挑戦し、自分の可能性を広げましょう。
- ・苦手なことやあまり好きでないことにも進んで取り組みましょう。

③コミュニケーションの力を高めよう！

- ・自分も他人も大切に。相手の気持ちを考えましょう。
- ・「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんと伝えましょう。
- ・思いやりの心を持って人と接しましょう。いじめは絶対に許しません。

④仲間と協力しよう！

- ・仲間のよいところに目を向けましょう。
- ・自分と違う意見や考えにも耳を傾けましょう。
- ・自分の意見をわかりやすく伝えましょう。
- ・仲間からたくさん学びましょう。

⑤元気よくさわやかにあいさつ、返事ができる人になろう！

- ・「相手が見えたら自分から、相手の顔を見て、元気よく」あいさつをしましょう。
- ・あいさつからよりよい人間関係をつくりましょう。
- ・あいさつで自分をアピールできるようになりましょう。
- ・話している人に対して、声を出して返事をしましょう。

⑥マナーを身につけ、大切にしよう！

- ・社会に出て通用するマナーを身に付けましょう。
- ・ルールに書いていないことも判断できる常識力を高めましょう。
- ・大人や年上の人に対して、公（おおやけ）の場で通用する言葉づかいを身につけましょう。
- ・ていねい語→敬語が使えるようになりましょう。

⑦時間とルールを守ろう！

- ・時間とルールを守れる力を付けましょう。

大津中学校の1日

登校の前に・・・ ○忘れ物をしないように、前日に準備をすませましょう。
○時間にゆとりを持って起き、朝ご飯をしっかりと食べて登校しましょう。

元気なあいさつで
一日を始めよう!

登下校は・・・ ○交通ルールやマナーを守り、安全に登校しましょう。
○服装(身だしなみ)をきちんとしてきましょう。

話をよく聞き、
メモをとろう。



移動教室は、
整列して静かに。



8:15 8:25 8:30 8:40 8:50 9:40 9:50 10:40 10:50 11:40 11:50 12:40 13:00 13:20

	登校	朝の準備	SHR	準備・移動	1時間目	準備・移動	2時間目	準備・移動	3時間目	準備・移動	4時間目	準備	給食
--	----	------	-----	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	----	----

<登校後>
・1時間目の準備
・SHRの準備



※遅刻してきた時は職員室に行って遅刻届を書き、先生にサインをもらいます。

<10分休み>
次の授業の準備をして
トイレ等を済ませ
5分前入室
2分前着席
1分前私語なし



クラスそろって
「いただきます。」
「ごちそうさま。」

5時間目の準備
をしてから昼
休みにしまし
よう。

予鈴が鳴ります。
予鈴までに教室に
入ろう。

班で協力して、
無言清掃で
手際よく
きれいにしましょう。



<一般下校時間>
活動のない人は
下校しましょう。

<活動終了時間>
3~9月 17:45
10,2月 17:15
11~1月 17:00

13:20 13:40 13:45 14:35 14:45 15:35 15:40 15:50 15:55 16:10 16:20 17:45 18:00

昼休み	準備・移動	5時間目	準備・移動	6時間目	準備	清掃活動	帰りの準備	帰りのSHR	<放課後> 部活動 委員会活動 係活動 など
-----	-------	------	-------	------	----	------	-------	--------	------------------------------------

天気のいい日は外で元気に遊びま
しょう。
雨の日は室内で静かに
過ごしましょう。
・外ではボールが使えます。
・図書館が開館しています。



※5時間授業の
日もあります。

1日を振り返り、
必要なことを
しっかりメモ
しよう。



<最終下校時間>
3~9月 18:00
10,2月 17:30
11~1月 17:15
寄り道せずに
まっすぐ帰りましょう。

○時間を守ろう

- ・チャイムが鳴ります。授業だけでなく、そうじや昼食、SHR（ショートホームルーム）等の始まりも同じように時間を守りましょう。※SHRとは、朝の会、帰りの会のことです。
- ・チャイムが鳴ってから動くのではなく、時計を見て、常に5分前行動を心がけましょう。
- ・『5分前入室、2分前着席、1分前私語なし』が基本です。

○委員・係の仕事

委員や係の仕事は、責任を持って、仲間と協力して取り組みましょう。

- 【専門委員会】・学級委員会、風紀委員会、厚生委員会、文化委員会、広報委員会、図書委員会があります。
- ・クラスの選挙で選出します。（前期と後期で変わります。）
- 【係】
- ・班で担当する係と個人で担当する係があります。教科の係やクラス内の仕事があります。
 - ・全員がなにかの係を担当します。

○欠席・遅刻連絡

- ・体調不良などで欠席や遅刻するときの連絡は、7：45～8：00までに保護者が学校に電話してください。マチコミでは出欠の確認は行っていません。
- ・遅刻してきたときは、職員室で『遅刻届』に登校時間や遅刻の理由を書き、先生にサインをもらってください。

○SHR(ショートホームルーム)

- ・朝の会、帰りの会のことです。
- ・大事な連絡などがあるので、しっかり話を聞き、必要なことはホームルームノートにメモをしましょう。

○授 業

- ・5時間授業の日と6時間授業の日があります。
- ・授業は50分です。45分授業になる場合もあります。
- ・時間割は、毎日の連絡で確認しましょう。

○休み時間

- 【10分休み】
- ・授業と授業の間の10分休みは次の授業の準備の時間です。遊ぶ時間ではありません。
 - ・最初に次の授業の道具を机の上においてから、給水、トイレ等を済ませましょう。
 - ・次が移動教室の時は、廊下に私語なく整列しましょう。
 - ・時計を見て、『5分前入室、2分前着席、1分前私語なし』を守りましょう。

- 【昼休み】
- ・昼食後、5時間目の準備を済ませてから休み時間にしましょう。
 - ・天気がよければ外に出て体を動かしましょう。学級ボールが使えます。ルールを守って使ってください。雨の日は教室で静かに過ごしましょう。図書館も開館しています。
 - ・5時間目開始の5分前に予鈴が鳴ります。この予鈴までに5時間目の授業の教室に入れるように、時計を見て行動しましょう。特に移動教室の時は要注意です。

○昼 食（給 食）

- ・給食の「いただきます」「ごちそうさま」はクラス全員がそろって行います。
- ・食事中は立ち歩かず、自分の席で落ち着いて食べましょう。
- ・自分が食べ終わっても、指示があるまでは勝手に立ち歩かないようにしましょう。

- 【お弁当】
- ・給食がない日はお弁当の準備をお願いします。
 - ・購入したもので構いませんが、購入する場合はパン、おにぎりを基本としてください。
- ※土日の部活動のお弁当も同様な扱いをお願いします。

- 【水 筒】
- ・健康管理のため、年間を通して水筒を持ってきます。
 - ・中身はお茶類かスポーツドリンクです。
 - ・ペットボトルや粉末は水筒の中身の補充用として持ってきてもかまいません。

○そうじ

- ・帰りのSHRの前に全員でそうじをします。自分の教室以外の割り当てもあります。
- ・10分間で効率よく集中して行うため、『無言清掃』をしています。協力して取り組みましょう。
- ・毎日のそうじがクラスの信頼関係をつくれます。責任を持って、仲間から信頼される掃除をしましょう。

大津中の約束

～「生きる力」を伸ばすために～

令和6年度版

中学校生活ではこれから社会に出ていくために小集団でさまざまなルールを学びますが、地域の教育力、ご家庭のしつけを含めた指導が基となっています。「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスのとれた「生きる力」の育成を目指します。その目標に近づけるようにこの約束を定めました。

🏠 登下校について

- 制服を着て登校します。(6月ごろから体育祭期間終了までは体操服登校としています。)年間を通して、**午前8時30分から朝のSHRが始まります。**朝の準備もあるため、ギリギリにならないよう、教室に入っているようにします。30分を過ぎると遅刻になります。
- 登下校の際は、学校周辺の道は学校側を2列以内で歩きます。
- 自転車通学は禁止です。
電車やバスの利用については事前に相談をし、事務室で証明書をもらいます。
- 欠席(忌引き含め)・遅刻・早退は、保護者から担任に連絡をします。学校に電話をする場合には、**午前7時45分～8時00分の時間をお願いします。**
- 買い食い、寄り道は禁止です。
※学校でお弁当が必要な際や、部活動で昼食を伴う活動の際には登校時に購入しても構いません。

🏠 貴重品・不要物について

- 貴重品は原則持ってきません。学校・家庭の双方で必要性が認められた場合に限り、持参した貴重品を、朝のSHRで担任に預けます。
 - はさみ、カッターナイフ等の刃物は学校には持ち込まないでください。
※授業で使用する場合は、学校から貸し出します。
 - 横須賀市では携帯電話(スマートフォン)の学校への持ち込みは原則禁止としています。SNSなどで生徒間のトラブルが急増傾向にあるからです。特別な場合はご相談ください。もしトラブルや犯罪に関わった場合、基本的にはご家庭で対処していただきます。
 - リップクリームは無色、無香料のものを使用できます。
 - 使い捨てカイロは使用できます。
 - 日焼け止めは無色、無香料のものは使用できます。
スプレータイプは不可です。
 - 汗ふきシートは無香料のものは使用できます。
- ・家に持ち帰ります。
・貸し借りはしません。
※正しく使用できない場合は使用を控えていただく場合があります。

🏠 水筒について

- 健康管理のため、年間を通して水筒を持参します。水筒の中身はお茶類かスポーツドリンクです。
※ペットボトルや粉末は補充用として持参してかまいません。

🏠 学校の施設について

- 部室は部活動の時だけ使用してください。鍵は顧問の先生が管理します。
- 更衣は、教室や各フロアの更衣室、活動場所など指示された場所を使ってください。

🏠 届け出について

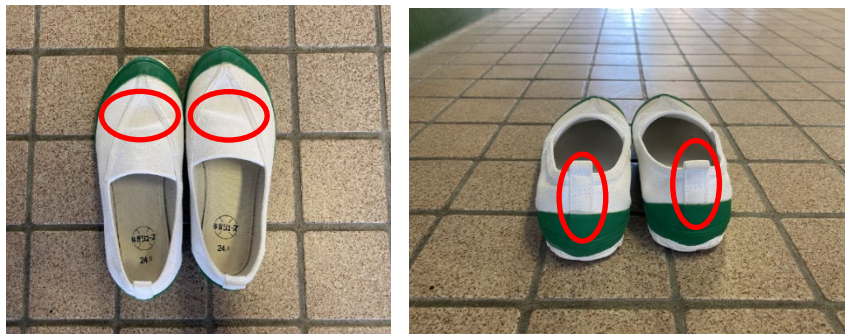
- 止むを得ない早退（通院など）やケガ等により特別な服装・履物を使用せざるを得ない場合は、保護者から担任に連絡して許可をもらいます。
- 住所や氏名等の変更は、すみやかに担任へ届け出ます。

🏠 服装について

- Yシャツ・・・白色。ボタンダウン・開襟シャツは不可です。
- ベルト・・・黒か紺の単色です。華美でないものを使用してください。
- 体操服・・・『体育の授業』、『清掃』、『昼休みにグラウンドで遊ぶ』際に体操服を着用する。
- 制服の防寒対策
 - ・・・○登下校の防寒着として、コート、ウィンドブレーカー、ダウンジャケット、ベンチコートなど（華美でないもの）を着用することができます。
 - 防寒対策として黒色のタイツを着用することができます。
※スカート時にも着用することができます。
 - マフラー、ネックウォーマー、手袋を着用することができます。
- 体操服（ジャージ）の防寒対策
 - ・・・○トレーナー（黒・紺・白の単色）、黒色のタイツを着用することができます。
 - アンダーシャツを着用することができます。アンダーシャツは華美でないものとし、外から見えないように着用してください。

🏠 シューズ・靴下について

- 上履き・・・大津中学校の**学年カラー(緑色)**の入ったもの。



※正面（脚の甲の位置）と、背面（かかとの位置）に記名をしてください。

- 通学靴・・・ランニングシューズ。
スニーカーやハイカットなどは不可。※P.27を参照してください。
- 体育館シューズ・・・体育館専用のシューズです。学年カラーの袋に入れて保管します。
- くつ下・・・くるぶしが隠れる長さが望ましい。
色は白、黒、紺、グレーの単色。ルーズソックスは不可。

🏠 かばんについて

- 教科書が入る大きめのもの。リュックサックが望ましい。

🏠 頭髪などの身だしなみについて

- 「活動しやすく（安全な）」「清潔な」髪型を心がけます。
 - ① 染色、パーマ、整髪料などの使用は認めません。
 - ② 前髪は目にかからないように整えます。
 - ③ 肩にかかる髪の毛はゴム（黒・紺・茶）で結びます。
 - ④ 華美なもの、装飾を含んだ編み込みは不可とします。
 - ⑤ 髪が顔に垂れないよう、黒色のヘアピン（装飾の無いもの）は使用可とします。
- 爪は切り、常に清潔な状態を保ちます。
- ピアス、アイプチ、化粧、アクセサリーなどは禁止です。

🏠 その他

- アルバイトは禁止です。

制服について

Aタイプ



Bタイプ



セーター



ベスト



- Yシャツの第1ボタンは、普段の学校生活では外すことができる。式典ではとめる。
 - ブレザーのボタンはすべてとめる。
 - スカート丈は膝が隠れる長さにする。
 - ベルトは黒・紺色の単色のものを使用。網目模様や極端に細いもの、飾りのあるものは不可とする。
 - Yシャツだけで過ごす場合は左胸に布章をつける。
 - 指定のベスト・セーターで、登下校することができる。
- ◎制服は加工したり、着崩したりしない。

👉 体操服について



👉 シューズについて

ランニングシューズ



**すり減っているものは
できるだけ替えていきましょう**
シューズの裏がすり減った状態での活動は、すべったり、転倒したりする危険があります。また、体のバランスを損ない、大切な成長期間に影響を及ぼしかねません。常に気にしておく習慣をつけましょう。



👉 体操服や制服のボタンの購入について

令和5年 12月現在

品 目	目安の金額	取り扱い店
ジャージ上（名前刺しゅう入り）	5,500円	三久スポーツ Tel 0120-014-739 849-7475 Fax 849-6837
ジャージ下（名前刺しゅう入り）	4,100円	
ハーフパンツ（名前刺しゅう入り）	3,200円	
半袖シャツ	2,000円	
上履き（2型・緑） ※新入生の学年カラーは赤色です。	1,683円	柳屋 上町店 Tel 825-8888
体育館履き（LBS-303・青）	3,245円	三春町店 Tel 829-1888 久里浜店 Tel 834-7888
ブレザーボタン	200円	大津中学校事務室
布章	25円	

※上履きは、大津中学校の学年カラーの入ったもの。販売店の指定はありません。

※申し込み、引渡しについては、別紙プリント（大津中学校体育用品販売のお知らせ）をご覧ください。

※ブレザーボタンは、事務室で販売しています。

👉 整理整頓

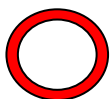


※下駄箱で靴をそろえ、心を整えましょう。

給食について

給食に必要なもの

給食配膳に必要なものは、エプロン、三角巾（バンダナ）、マスクです。
中学校ではエプロンと三角巾（バンダナ）は個人のもを使用します。
エプロンは胸当てのあるものを使用してください。色や形などの指定はありません。



給食費の納入について

- 給食費は1ヶ月5、400円です。毎月口座引落日に、口座から自動で引き落とされます。残高不足等で引落できなかった場合は、翌月15日に再振替を行います。
- 口座登録の手続きがお済みでない方には、納期限の10日程度前に納付書が送付されます。金融機関等で納期限までにお支払いください。お支払いの際には、あわせて口座振替の手続きをお願いします。
- 再振替でも引き落としができなかった場合や、納期限までにお支払いいただけない場合は、督促状が送付されます。

※給食費のお問い合わせ先： 横須賀市教育委員会 学校教育部学校食育課 TEL046-850-1272
(学校の教材費等の引き落としとは別です。)

- 学校行事の関係で、給食ではなくお弁当を用意していただく日があります。
(事前にお知らせします。)

その他

新中学1年生全員に「給食申込書」の提出をお願いしています。
また、食物アレルギー等で給食を辞退する場合には、学校にご相談ください。



部活動について～技能に優れた人よりマナーに優れた人となれ～

部活動を通して育てたい力 目標に向かって努力し、課題を改善し、最後までやり通す。

- ① マナー・ルールを遵守する態度の育成
 - ② コミュニケーション能力の向上
 - ③ 感性豊かな心を養う
- (運動部) 生涯スポーツの基礎を培う 体力の向上と健康促進
 (文化部) 芸術・文化等の活動に親しむかつ活動基礎を形成する
 文化、科学に親しみ、互いに協力して1つの作品を作りあげる

部活動とは

部活動とは、中学校生活の中で数少ない、生徒が自ら選択し活動できるものです。大津中学校では、部活動を通して自主性を高めていきます。そのために、部活動に所属したら活動には毎日参加します。そして、日々の活動の中で、目標を立て、課題を分析・改善し、自己を高めていきます。顧問の先生の指導と学校のルールと部活動方針を守って活動を行うことで、部活動の意義を自認します。

部活動と部員数

(令和5年10月現在 1、2年生の人数)

	部活名	男子	女子		部活名	男子	女子
運動部	野 球	16	0	文化 部	理 科・園 芸	22	10
	ソフトボール		11		ア ー ト	1	25
	バレーボール		22		演 劇	4	25
	バスケットボール	27	15		英 語	8	4
	ソフトテニス	20	20		手 芸	0	9
	柔 道	11	5		吹奏楽	5	26
	剣 道	6	6				
	卓 球	24	11				
	陸 上 競 技	30	18				
	水 泳	28	12				

平日(月～金)	活動終了	完全下校
3月～9月	5時45分	6時00分
11月～1月	5時00分	5時15分
2月・10月	5時15分	5時30分

活動日数・時間

- ① 平日、休日それぞれ1日、活動を行わない日(休養日)を設けます。ただ、大会が重なる時期については、休日の休養日を平日に変更して活動を行う場合があります。
 ※土・日曜日・祝日および長期休業中の活動は、各部により異なります。毎月20日前後に、各部より月間予定が配布されますのでご覧ください。
- ② 平日の部活動は、右の表の時間で活動を行います。
- ③ 定期試験1週間前から勉強に集中させるため活動は中止です。ただし、試合や発表会等が近日にある場合は、保護者の了解を得たうえで1時間程度の活動を行うこともあります。
- ④ 大会1週間前は、朝練習(7時30分～8時15分)を行うことがあります。ただし、1年生は、健康面・体力面を考慮し、1年生の朝練習の参加は7月からとします。

各部の必要物品と購入金額 年間のめやす (2023年度)

	部活名	品目	金額(年間)		部活名	品目	金額(年間)
運動部	野球	ユニフォーム	14,000円	運動部	陸上競技	ユニフォーム	6,000円
		帽子	2,000円			Tシャツ(任意)	2,800円
		ウインドブレーカー	14,000円			ウインドブレーカー	14,300円
		グローブ・スパイク	10,000円			スパイク	7,000円～
	ソフトボール	グローブ	10,000円	運動部	水泳	水着	8,000円
		ユニフォーム+スパイク	28,500円			キャップ	1,000円
		ウインドブレーカー	8,000円			ゴーグル	1,500円
	バレーボール	シューズ	8,000円	運動部	理科	なし	
		ウインドブレーカー	12,000円			園芸	なし
	バレーボール	サポーター	1,600円	運動部	園芸		なし
		ユニフォーム	7,000円			アート	絵の具
	バスケットボール男	ウインドブレーカー(任意)	13,000円	運動部	アート		絵の具
		Tシャツ(任意)	3,000円			演劇	道具材料費
	バスケットボール女	バスケットシューズ	10,000円	運動部	演劇		道具材料費
ユニフォーム		8,000円	吹奏楽			譜面台	2,000円
ソフトテニス男	ウインドブレーカー	15,000円		運動部	吹奏楽	譜面入れ	500円
	Tシャツ	3,000円	吹奏楽			リボン	500円
ソフトテニス男	バスケットシューズ	10,000円		運動部	吹奏楽	ローファー	2,000円程度
	ユニフォーム	10,000円	手芸			自分で作りたい物は各自の自由	2,000円程度
ソフトテニス女	テニスラケット	15,000円		運動部	手芸	自分で作りたい物は各自の自由	2,000円程度
	テニスシューズ	5,000円	英語			なし	
ソフトテニス女	トレーナー	4,000円		運動部	英語	なし	
	試合着	18,000円	卓球			ラケット・ラバー	10,000円
柔道	練習着	8,000円		卓球	ユニフォーム	10,000円	
	袴・剣道着	10,000円	卓球		シューズ	6,000円	
剣道	竹刀	2,000円		卓球	シューズ	6,000円	
	卓球	ラケット・ラバー	10,000円				

入部までの流れ

自分で活動を「見て、体験して」3年間継続できる部活動を選択しましょう。

- ① 生徒会オリエンテーション後に新入生のための仮入部期間があります。
- ② 本入部は、保護者の承諾を得て「入部届け」を提出します。
- ③ 3年間継続することを前提に、自分で体験し、納得して部活動を選びましょう。
- ④ 入部後は大津中学校の規則を守り、活動を行います。

活動の様子

<p style="text-align: center;">野球部</p> <p>県大会・関東大会を目指し、日々練習に励んでいます。経験者の子も、中学校から始めた子も毎日練習に取り組み上達し、レギュラーを目指しています。</p> 	<p style="text-align: center;">ソフトボール部</p> <p>ソフトボール部は「返事・あいさつ・素早い行動」を心得として毎日の練習に励んでいます。県大会ベスト8を目標に頑張っています。</p> 
<p style="text-align: center;">男子バスケットボール部</p> <p>市内で上位を目指し、日々活動しています。部員は経験者から初心者まで27名です。</p> 	<p style="text-align: center;">女子バスケットボール部</p> <p>女子バスケットボール部は15人で毎日、楽しく一所懸命、練習に励んでいます。現在の目標は県大会出場を目指して頑張っています。</p> 
<p style="text-align: center;">男子ソフトテニス部</p> <p>経験者のほとんどいない競技です。市大会入賞・県大会出場レベルから、県大会入賞・関東大会進出レベルへステップアップできるように、20人で楽しく真剣に練習に励んでいます。</p> 	<p style="text-align: center;">女子ソフトテニス部</p> <p>目標に向かって協力して一生懸命活動しています。中学生になって始めた人が多い競技なので安心してください。みんなで切磋琢磨し、全力で取り組むことの楽しさを味わいましょう。</p> 
<p style="text-align: center;">女子バレーボール部</p> <p>「バレーボールを通して人として成長する～日常を大切に作る集団～」を部活動の方針として活動に取り組んでいます。中学校から始める生徒が多く、初心者でも安心です。バレーボールを通して運動をすることの楽しさについても触れられるようにもしています。</p> 	<p style="text-align: center;">卓球部</p> <p>「礼儀を大切に向上心をもって成長しよう。」をチーム目標として日々練習に励んでいます。</p> 
<p style="text-align: center;">陸上競技部</p> <p>令和5年度は、県総体横須賀地区予選会で三冠の完全優勝(男女総合・男子・女子)を達成しました。陸上部員47名で切磋琢磨し、頑張ってます！</p> 	<p style="text-align: center;">水泳部</p> <p>昨年度は県総体で入賞を果たしました。関東大会に出場する部員や体力向上を目的とした部員など様々な部員がいます。5～9月まで学校のプールで泳ぎます。部員同士仲が良く協力しながら頑張っています！</p> 

<p style="text-align: center;">柔道部</p>	<p style="text-align: center;">剣道部</p>
<p>団体・個人ともに県大会出場を目指して取り組んでいます。体だけでなく、心も鍛えることができるのが魅力です。仲間同士で高めあい、心身ともに強くなりましょう。</p> 	<p>初心者から経験者まで全員で協力して練習に取り組んでいます。剣道を通して、心と体を鍛えて、一緒に人間として成長していきましょう。</p> 
<p style="text-align: center;">吹奏楽部</p>	<p style="text-align: center;">演劇部</p>
<p>吹奏楽コンクールでは5年連続県大会へ進出し、県の代表として東関東レベルの大会にも出演しています。ほとんどの部員は中学校から楽器を始めて、学年を超えて仲良く楽しく活動しています。</p> 	<p>12月に行われる県大会を目指して日々楽しく活動しています。毎年、10月文化発表会では校内発表をしています。道具作りや音響、照明などのスタッフ作業も部員が行っています。お化け屋敷などを企画・実施することもあります。</p> 
<p>理科・園芸部（令和6年度より理科部と園芸部が統合されます。）</p>	
<p style="text-align: center;">理科部</p>	<p style="text-align: center;">園芸部</p>
<p>毎週月・水・金曜日で活動しています。理科部は、自主性を重んじて、各々が研究したいテーマを設定することから活動が始まります。</p> 	<p>陣跡の庭園・花壇の整備（植物の栽培など）や畑での農作物作り、校内の観葉植物の管理（水やりなど）を行って、学校の緑化活動を目指します。</p> 
<p style="text-align: center;">アート部</p>	<p style="text-align: center;">英語部</p>
<p>個人ではデッサン、水彩、立体などを、また共同では階段アートなどを製作しています。学年を越えて楽しく活動しています。</p> 	<p>1年生10名、2年生2名、3年生8名、計20名で活動しています。活動日は週3日（月・水・金）になります。主にカードゲーム、ボードゲームを中心にコミュニケーション活動を行っています。</p> 
<p style="text-align: center;">手芸部</p>	<p style="text-align: center;">駅伝部</p>
<p>個人、または学年でビーズや刺繍（ししゅう）、バックなどの作品を製作しています。文化発表会ではシンデレラ風ドレスを製作展示しました。学年を超えて仲良く楽しく手芸に取り組んでいます。</p> 	<p>令和5年度横須賀市中学校駅伝競走大会にて、横須賀市史上初5年連続男女アベック県駅伝進出を果たしました。主に陸上部の長距離選手と他部活の希望者です。6年連続県駅伝進出に力を貸して下さい！</p> 

保健室について

中学校の3年間は、心身ともに急激な成長を遂げる時期です。

保健室は、心身ともに健康で安全な学校生活を送るために、「たくましく生きる」を目標に、「心身をたくましく鍛え、健康安全に意欲と態度を持った生徒」を育てていきます。

規則正しい生活習慣を身に付け、充実した中学生生活を送れるよう、ご家庭でのご協力をお願いします。

1. 充実した中学校生活を送るために

①朝食を食べましょう。

中学生の時期は、新陳代謝が活発に行われ、3～5か月で新しい細胞に作り換えられます。骨や筋肉、内臓や血液等を盛んに充実させていく成長期に偏食をしたり、ダイエットによって十分な栄養がとれないと、骨がもろくなり、発育・発達が阻害されることとなります。また、朝食を食べないと、エネルギー不足でイライラしたり、集中力がなくなったりします。朝食をしっかりと食べることで代謝活動はぐんとアップします。

特にタンパク質をしっかりと摂ると、新陳代謝に必要な体内組織の形成を促進させ、健康な体を作ることにもつながります。朝食の内容・バランスの良さが学力アップの鍵となりますので、栄養バランスを考えた朝食の準備をお願いします。また、土曜・日曜など休日の食事も大切にしましょう。

朝食を食べる一番のメリットは、脳を活動状態にすることです。

②生活リズムを整えましょう。

中学校生活を通して、将来の自立に向けて、自分自身で健康を管理する力を育てていきます。

まずは、「早寝、早起き、朝ごはん」を習慣化しましょう。

休日も含め、生活リズムを整えるよう、ご家庭でも声掛け・サポートをお願いします。



資料：滋賀県教育委員会作成

③朝の健康観察をしましょう。

お子さんが学校で1日元気に過ごすことができるよう、登校前の健康観察の徹底をお願いします。

登校前にご家庭で検温し、発熱等の風邪症状が見られる場合は、医療機関を受診するとともに、登校を控え、解熱後1日以上経過していることを確認してから登校させてください。その場合は、すみやかに学校へ電話連絡をお願いします。学校の感染症対策へのご協力をお願いいたします。

- | | | |
|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 熱やだるさはないか | <input type="checkbox"/> 頭痛や腹痛はないか | <input type="checkbox"/> 顔色は悪くないか |
| <input type="checkbox"/> 下痢・便秘はしてないか | <input type="checkbox"/> 睡眠は足りているか | <input type="checkbox"/> 咳や喉の痛みはないか |
| <input type="checkbox"/> 食欲はあるか | <input type="checkbox"/> 元気はあるか(暗い表情・無口) | |

2. 感染症対策について

- ①教室の換気は対角2方向から十分に行い、エアコン・空気清浄機・加湿器の利用、扇風機で空気を循環させ、教室の環境を整えています。CO2 モニターを利用し、「空気の見える化」を図り、生徒の換気の実践や意識の向上を進め、安全・安心な学校環境につなげていきます。また、通常の清掃により清潔な空間を保ち、手洗いを徹底しています。(手洗いができない場合は、手指消毒を励行します。)
- ②学校で行われる検診は、学校医の指導の下、マスク・ガウン・キャップ・フェイスシールド・グローブを着用の上、感染防止に配慮し実施しています。ご心配なことがありましたら、保健室へご連絡ください。
- ③健康観察を徹底し、健康状態の異変やその兆候等を把握し、感染リスクを減らします。

3. 保健室の利用について

●保健室は応急処置の場です

けがをしたときの応急手当や、体調が悪いときに一時的に休養する場です。けがの継続処置は、家庭または医療機関でお願いします。休養は回復の見込みのある場合のみ、一時間を限度として休ませず。回復しない場合は早退をして自宅で静養、または受診を勧めます。

●内服薬はありません

副反応による事故防止のため、内服薬は出しません。常時服用している薬などは持参していただくようお願いします。その際、他人に譲渡することのないように注意をお願いします。

●学校でけがをしたとき

首から上のけがや病院受診を必要と考えられるけががあった場合、保護者にお迎えに来ていただく、もしくは病院へ来ていただくようお願いいたします。(医療機関によっては、同伴した教員には診断結果を教えてもらえない、必要な処置が受けられないといった事例もあります。)

●早退する場合

学校で体調不良が起きた場合、お子さんと症状について確認しながら、休養や早退の判断をしています。保護者の方に連絡を入れてご相談をさせていただきます。また、お子さまだけで早退した際は、帰宅後すぐに学校へ連絡を入れてください。

4. 緊急連絡先について

事故や急病などの場合には、保護者へ電話連絡をさせていただきます。
基本的には、家庭連絡簿や緊急連絡先に書かれている電話番号へご連絡させていただきますので、自宅の電話と合わせて「必ず日中連絡のつく電話番号も記載」してください。
携帯電話や勤務先、祖父母やご親戚の方などをお願いします。
勤務先や携帯電話の番号等が変更になった場合は、その都度、担任へお知らせください。

5. 提出書類について

「定期健康診断保健調査票」(→裏面 「緊急連絡先」)

「アレルギー疾患に関する調査票」

「運動器検診問診表」

お子さまの健康・安全な中学校生活をサポートする大切な資料となります。正確にご記入ください。

※入学式の日にご提出ください。クラス・出席番号は、当日、本人が書き込んで提出します。

※「学校生活管理指導表」(心臓・腎臓・アレルギー等)を小学校に提出していた方は、入学式の日にご提出をお願いします。(コピー可)

6. 定期健康診断について

身体計測(身長・体重・視力・聴力)、内科検診、運動器検診、耳鼻科検診、眼科検診、歯科検診、結核検診(問診表)、心臓検診(心電図)、尿検査、色覚検査(希望者)を実施します。

4月から6月にかけて、上記の項目について定期健康診断を行います。検診毎に必要な書類がありますので、期日までにお忘れなくご提出ください。

定期健康診断の結果は、7月の三者面談時に健康手帳等を通じてお知らせします。内容をご確認の上、治療が必要な場合は健康手帳を持参し、医療機関を受診してください。

治療後は医師から健康手帳に証明をもらい、学校へ提出してください。

7. 健康上配慮が必要な場合について

持病などで、学校生活上配慮が必要な事がありましたら、お早めにお知らせください。

8. アレルギーについて

「アレルギー疾患に関する調査票」を配布します。確認後、より詳しい調査票のご記入をお願いする場合があります。また、食物アレルギーの対応に際しては、面談実施後、医師の記入した「学校生活管理表」の提出が必要になります。お子様が安全に学校生活を送れるようご協力をお願いします。ご質問等は保健室へお願いいたします。※学校給食食物アレルギー対応が必要なお子様は、個別に保護者面談を実施しました。アレルギー対応についてご不明の方は、保健室へお問い合わせください。

9. 健康手帳について

入学後に中学校用の健康手帳を配布します。健康手帳は、出席停止連絡・健康診断結果報告・疾病の治療確認等に使用します。4月から7月までは健康診断の為に学校でお預かりします。7月の三者面談時に保護者へお返ししますので、ご家庭にて管理をお願いします。健康手帳は横須賀市から配布される大切なものです。紛失しないようご注意ください。3月には、再度学校でお預かりします。

10. 感染症等の出席停止について

新型コロナ・インフルエンザ・百日咳・流行性耳下腺炎・水痘・麻疹（はしか）・風しん等は出席停止となります（健康手帳の裏表紙を参考にしてください）。その他の感染症も出席停止の場合がありますので、医師の指示に従ってください。診断後は、**感染症名・出席停止期間**を必ず学校へ連絡してください。**登校再開時は、治癒証明は必要ありませんが、必ず医師の指示に従い出席停止期間は守ってください。**その期間は出席停止となり、欠席扱いにはなりません。

11. 日本スポーツ振興センターについて

「日本スポーツ振興センター」の災害給付制度

●この制度は、学校管理下での災害により医療機関を受診した場合、治癒するまでの治療費の窓口支払い総額（薬局での薬代も含む）の合計が500点以上（3割負担の場合1,500円以上）の場合が対象となります。

●治療費について給付金の決定をするのは、「日本スポーツ振興センター」です。給付金が支給されるまでには、2ヶ月前後かかりますのでご承知おきください。給付金は校納金口座に振り込みますので、ご確認をお願いします。

※ 制度についての詳細は、本日記布の資料をご覧ください。

●保護者が行う手続きの手順

1. 学校管理下でけがをした。
2. 学校から「医療機関へ提出する書類」を受け取る。
3. 医療機関へ書類を提出し、記入してもらう。（毎月毎）
4. 書類を学校へ提出する。
5. 給付金の振り込み通知を受け取ったら、口座を確認する。



12. 医療扶助について

要保護・準要保護生徒が法律で定められている疾病にかかり、学校がその治療を指示した場合は、その治療にかかる医療費を援助します。

援助を受ける場合には、あらかじめ就学援助制度への申請が必要です。

詳しくは、就学援助制度のお知らせをご確認ください。

13. 健康相談について

中学校生活は、小学校での生活とは、生活リズムや学習・人間関係などが大きく変化します。また、思春期に入り、こころもからだも大きく成長・変化するため、戸惑うことやつまづくことも出てきます。保健室では、学級担任をはじめ関係する教職員、スクールカウンセラー等と連携し、お子さまの中学校生活をサポートしていきます。いつでもお気軽にご相談ください。

ご入学に際し、健康上ご心配なことがありましたら、お気軽に保健室へご連絡ください。

生徒の支援について

1. 大津中学校の支援教育

中学校生活を送る中で、生徒自身の努力だけでは解決の難しい状況を把握し、本人の発達の背景や心の状態を考慮しながら、段階に応じた支援を行っています。学習に対しての苦手感や、人間関係などの悩みによる不登校等については、関係職員で連携し、ご家庭と協力して、なるべく早期に対応できるよう努力していきます。

2. 学習の支援について

通常の授業だけでは学習の習熟が難しいと感じている生徒に対し、学習支援員や学年教諭で、放課後のサポート学習を行っています。中学校 3 年間という期限のある中での支援ではありますが、生徒自身が自分の課題として捉え、保護者の方との共通理解のもとに進路を決定できるよう支援していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

3. 特別支援学級について

本校の特別支援学級は、「やまもも学級」と言います。通常級とも交流しながら、発達・学習の状況に応じて個別学習や自立支援を行っています。支援や配慮を必要とする個性を持った生徒たちのため、日常生活や学校行事等を通して、皆さまにご理解をお願い致します。

4. 校内支援体制

支援教育委員会を定例開催し、支援体制について話し合っています。

校内支援の窓口として、下記の職員が対応します。

- 学級担任・学年主任 ○支援教育コーディネーター
- 養護教諭
- 登校支援相談員（登校支援相談員は、ハートフルルームにて勤務いたします。）
- 学習支援員
- スクールカウンセラー（1 カ月 4 回勤務。スクールカウンセラーとの面談予約は支援教育コーディネーターが受け付けております。）

5. ハートフルルームについて

教室で学校生活を送ることに不安や心配のある生徒に対して、校内において個々に応じた支援を行う場所です。

ハートフルルームへの登校について、生徒・保護者から希望があった場合には、学年教諭、登校支援相談員、支援コーディネーター等の関係職員で協議の上、決定します。

防災について

地震災害、風水害、火災等様々な災害が発生したときは、生徒の安全確保と円滑な避難行動をとるために、地域・家庭・関係諸機関等と連携をとり

適切な対応に努めます。学校では、教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等の教育活動全体を通して、防災教育を実施しています。ご家庭でも日ごろからの対策と対応について適切な行動がとれるようご指導をお願いいたします。

特別警報・暴風警報発令時の対応について

● 市内の市立学校すべて同じ対応です。

横須賀市教育委員会は、暴風を伴う警報が出た場合に限り、市立幼・小・中・高校について以下の対応をとることになっています。

<臨時休校について（横須賀市教育委員会より）>

- 午前6時の時点で横須賀市を含む地域に「特別警報・暴風警報」が発令継続中の場合は市内全小中学校が臨時休校となります。
- 午前6時から登校時刻（午前8時ごろ）までの間に「特別警報・暴風警報」が発令された場合も、臨時休校とします。
- 「特別警報・暴風警報」による横須賀市の臨時休校の確認は、TVKテレビ dボタンによる情報発信で確認できます。
- 「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「大雪警報」等の場合は、休校ではありませんが学校として臨時休校とすることもあります。ただし、被害等の様子は地区により異なりますので、危険と思われる場合は、学校の措置を待つことなく、保護者をご判断ください。
- 学校への電話による問い合わせは、混乱いたしますのでご遠慮ください。

<補足>

※臨時休業措置は、当日の1日を意味しますので途中で天候が回復しても変更はいたしません。

※「横須賀市を含む地域」とは、「神奈川県全域」「神奈川県東部」「三浦半島」です。台風等の規模によって、発令の範囲が異なります。

※警報には「特別」「暴風」「大雨」「洪水」「大雪」「暴風雪」「波浪」「高潮」の7種類があります。

「特別警報・暴風警報」以外については、自動的に臨時休校になる事はありません。

その時点での状況を判断して対応を決定します。

※学校としての判断の他に、安全上の配慮からご家庭で自宅待機の判断をされ欠席される場合は、必ず学校にその旨をご連絡ください。この場合は欠席扱いにはいたしません。

<授業中（登校後）の警報発令について>

- 登校後に「特別警報・暴風警報」が発令された場合は、学校が状況判断を行い、授業時間を繰り上げ、安全なうちに生徒を下校させたり、反対に学校に待機させる等の措置をとります。
- また、「特別警報・暴風警報」を伴わないその他の警報が発令された場合も学校が判断を行い、上記と同様な措置をとる場合があります。

<部活動実施中の場合>

- 休業中の活動について、<登校時の判断>と同様の対応とします。
- 試合・発表会等主催側から顧問に連絡が入り、判断する場合があります。

地震発生時の対応について

● 市内の市立学校すべて同じ対応です。

横須賀市教育委員会では、授業中に地震が発生した場合の下校について以下の対応をとることになっています。

授業中に、震度5強以上の地震が発生した場合の下校は、被災状況に関係なく、原則、保護者等による「引き取り下校」を実施します。

※単独でお子さんを下校させることはできません。保護者等による「引き取り下校」か「学校一時待機」のどちらかになります。

保護者等とは

保護者が事前に決めて（依頼し学校に報告した）方となります

保護者・兄、姉（引き取り対象でない者）・祖父母・伯父（叔父）

伯母（叔母）・近所の方・同級生の親など

※家庭連絡票の裏面に、優先順位で記入してください。

震度に関係なく、児童生徒の下校時間に、次の①～④のいずれかの状況が生じている場合は、保護者等による「引き取り下校」を実施します。

- ① 学区において停電が継続している場合
- ② 公共交通機関（JR横須賀線と京浜急行の両方）が不通となっている場合
- ③ 津波警報が発令されている場合
- ④ 学区に建物の倒壊、道路の寸断がある場合

被害状況が大きく、保護者等による引き取りが困難な状況にある場合は、学校が避難所となる場合があります。

※「引き取り下校」実施については、原則としてマチコミメールでお知らせします。

全国瞬時警報システム（Jアラート）発令時について

1 Jアラートを通じて緊急情報が発信された際の避難行動 ※文部科学省資料参考

【屋外にいる場合】

- 近くのできるだけ頑丈な建物や地下などに避難する。
- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。

【屋内にいる場合】

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
- 床に伏せて頭部を守る。

【校外活動中の場合】

- 頑丈な建物や、地下に避難する。
- 教職員がそばにいない際の避難行動や連絡手段について、事前の確認に従う。

【登下校中の場合】

- そのとき入手した情報に基づき生徒が自らの判断で冷静に行動できるよう、事前に指導しておく。
- 電車やバス等、公共交通機関においては、車内に流れる情報や乗務員の指示を注意して聞き、その指示に従う。

2 Jアラートによる情報伝達時の避難行動

【課業時間外】

対応基準	対応
Jアラートにより「発射に関する情報」が、登校前等の課業時間外に発令された場合	一時自宅待機とする。その後のJアラート等による「落下に関する情報」をもって、「安全確認」とする。各家庭では「安全確認」の上、子どもを登校させる。

【課業時間中】

対応基準	対応
Jアラートにより「発射に関する情報」が、授業中に発令された場合	一旦、教育活動を中断し、教職員の指示のもと、上記のとるべき行動を速やかにとる。その後のJアラート等による「落下に関する情報」をもって「安全確認」とする。「安全確認」後、教育活動を再開する。

メール連絡網（マチコミメール）サービスについて

学校・PTAからの一斉連絡用に導入したメール連絡網（マチコミメール）の携帯電話やパソコンへのメールによる情報配信については、継続実施致します。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

配信内容について

- ① 自然災害等による学校行事、学年行事の変更や登下校に関する情報を配信します。
- ② 研修旅行や校外行事等の帰着予定時刻の配信等を行います。
- ③ 学校周辺における不審者情報や事件に関する情報を配信します。
- ④ その他PTA活動または学校として必要な情報を配信します。

登録について

お手数をおかけしますが、新入生保護者説明会で「メール連絡網（マチコミメール）サービスの登録」についてのお願いのプリントを配布します。ご登録いただきますようお願い申し上げます。

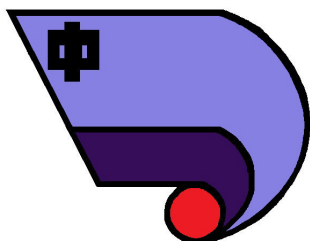
本校の新2年、新3年にお子様のいらっしゃるご家庭は、既に登録済みとは思いますが、新1年生用のアドレスは違いますので、ご登録をお願いします。

※防災頭巾の使用について

本校では地震等の発生時に生徒の身を守るために、また生徒の防災意識の向上を目指し、防災頭巾の使用を進めています。つきましては、防災頭巾のご準備を進めていただけるよう、よろしくお願いいたします。小学校で使用していたものがありましたら、中学校でも引き続き使用していただいてもかまいません。防災頭巾は、防災訓練の時などに使用し、普段は椅子に付けます。入学式に持参してください。

大津中学校区の歴史 ③本校校章の由来

情熱的なまとまりを基調に、安定して発展・飛躍する若さあふれる明朗な「大津中」の姿を形と色で表現しています。



- 中心の円の部分……だいだいの純色
- 小さい「つ」の部分…あおの純色
- 大きい「つ」の部分…高明度・中彩度のあお

事務手続きについて

手続きには時間がかかります。申込みは余裕を持って申請してください。

●通学定期乗車券について

通学定期乗車券は、購入時に駅窓口で通学を証明する「通学証明書」の提示が必要です。販売区間は、自宅の最寄り駅と学校が指定する最寄り駅(※1)との間のみに限られています。説明会終了後から入学式前日までの間に保護者の方が、事務室で申込みの手続きを行ってください。証明書の発行は入学式当日となります。入学式当日に申込みをされる場合は、証明書の発行にお時間がかかります。

(※1) 駅：堀ノ内・新大津・京急大津 バス停：大津一丁目・堀内・堀内駅

●学割について

JR割についても必要な方は、担任を通じてお申し込みください。窓口で必要とされる「学生・生徒旅客運賃割引証」を事務室で発行しています。

●その他の証明書等について（必ず事前に、連絡をお願いいたします。）

各種証明書(在学証明書、卒業証明書等)の発行を承っております。

職員室で申込書をお渡ししますので、必要事項を記入の上、提出をお願い致します。申込書を確認し、各種証明書を発行させていただきます。

就学援助制度申請について

お子さんを小中学校へ通学させるにあたり経済的な理由でお困りの方に対して学用品費、まちづくり研修旅行費、給食費などを援助し、就学を援助する制度が設けられています。詳しくは説明会で配布した「就学援助制度のお知らせ」をご一読下さい。

申請を希望される方は、**必要事項への記入・証明書類を添付**し、大津中学校へ提出して下さい。小学校に弟妹がいらっしゃる場合は、それぞれの申請用紙に記入の上、合わせて提出して頂いて構いません。

入学前の申請書受付期日は、2月16日（金）までとさせていただきます。締め切りを過ぎた場合は、入学後に配布する申請書に記入し、提出してください。不明な点がございましたら、お気軽に声をかけて下さい。

かながわ信用金庫の口座開設について

学費引き落とし用預金口座開設について

●大津中学校との契約金融機関は、かながわ信用金庫です。口座がない場合は、新しく口座を開設していただきます。ご不明な点はかながわ信用金庫に、直接お尋ねください。

●預金口座は、保護者名義で作成してください。

●「学費自動振替依頼書」により自動支払の手続きを行います。入学式の日にかながわ信用金庫の口座等が記入された「学費自動振替依頼書」を、生徒に持たせて担任に提出してください。

※詳しくはかながわ信用金庫の封筒をご覧ください。

学校納入金について

自動振替で（毎月、5日・20日、土日祝日は次のかながわ信用金庫営業日が引き落としになります。）納入していただきます。なお、第1回目の引き落としは5月20日になる予定です。

	費目	月額	年額	説明
①	PTA会費 (任意)	400	4,800	一世帯につき400円。 兄弟姉妹が在学中の場合は、年上のお子さんからのみ引き落としです。 12ヶ月分を5月～12月の8回に分けて納入。
②	生徒会費	200	2,400	生徒一名につき200円。 内訳は、生徒会活動費、部活動補助費、中体連分担金。 12ヶ月分を5月～12月の8回に分けて納入。
③	教材費	学年毎の金額		副教材費、その他の学年費 *4月にお知らせいたします。
	副教材費とは			各教科で使用するワークブックやファイル、技能教科で製作する教材など、学年毎に金額が異なります。
	その他の学年費とは			スポーツ振興センター掛金、賠償保険(※1)、模擬テスト、学年行事など各学年の取り組み内容により金額が異なります。
④	積立費	5,000	40,000	各学年の校外行事、まちづくり研修旅行(旧修学旅行)、卒業行事のために積み立てて使用します。12ヶ月分を5月～12月の8回に分けて納入。
⑤	振替手数料	60	480	毎月の引き落とし時にかかります。

※1 賠償保険：学校管理下で生徒の災害が発生したときに災害共済給付が受けられる制度。
学年費に含まれ350円を納入します。

	費目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
①	PTA会費 ※2 (任意)	600	600	600	600	600	600	600	600	4,800
②	生徒会費 ※3	300	300	300	300	300	300	300	300	2,400
③	教材費 (参考：令和5年度 1年生)	2,031	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	16,031
④	積立費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	40,000
⑤	振替手数料	60	60	60	60	60	60	60	60	480
合計		7,991	7,960	7,960	7,960	7,960	7,960	7,960	7,960	63,711

※2 400円×12ヶ月=4,800円 4,800円÷8回=600円

※3 200円×12ヶ月=2,400円 2,400円÷8回=300円

PTA活動について

PTA活動の目的は、子どもの健やかな成長を図ることにあります。

地域の方々の協力を得ながら保護者と教職員が互いに対等の立場で協力して、学校・家庭での教育に関し理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに校外における生活の指導、地域の教育環境の改善・充実を図るための学習と必要な活動を行っています。

これらの目的に賛同する保護者と教職員で構成され、自主的な組織によって運営される任意の団体として大津中学校PTAは活動しています。

PTA活動、7つのメリット

1. 学校での子供の様子がよくわかるようになります。
2. 自分の子どもだけでなく、他の子どもたちとも交流することができます。
3. 保護者同士のつながりができます。
4. 教職員との会話の機会が増えます。
5. 地域とのつながりができます。
6. 学習会や研修会などをとおして、新しい自分を発見できます。
7. ずっと付き合える仲間ができます。

《入会退会・会費・個人情報保護について》

- ・「入会」については、任意です。入会后、在校中は、自動継続とさせていただきます。
- ・「退会」については、ご相談ください。
- ・「会費」については、1世帯につき月額400円×(12ヶ月)＝年額4,800円になります。なお、銀行口座からの引き落としについては、学校に委託することをご承知おきください。
※引き落とし回数が8回のため、月600円ずつ引き落としをさせていただきます。
- ・主な会費の用途について

(運営費) 会議費・委員会費・教育力推進協議会費・事務費他
(活動費) 一般活動費・福祉厚生費他
(分担金) PTA協議会その他分担金
(交際費) 慶弔費・卒業式花束他
(積み立て金) 周年記念行事積立他

- ・「個人情報保護」については、大津中学校PTA個人情報保護規程に定めてあります。

【主な利用例】①会員名簿・委員会名簿をはじめとする各種名簿の作成 ②会議および委員会の開催通知の送付や役員選出等

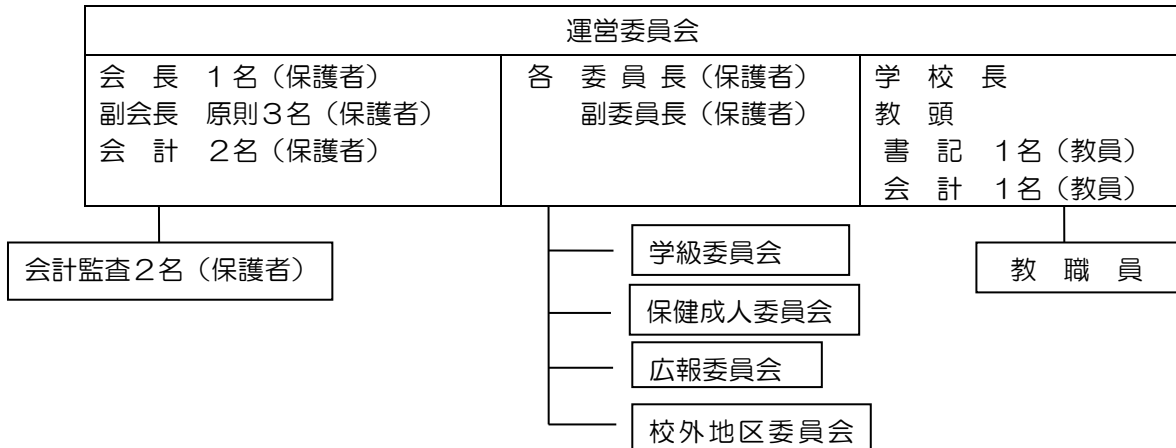
※趣旨に賛同された保護者には、「入会届および個人情報取り扱いに関する同意書」を提出していただきます。

《非加入の場合について》

- ・PTA活動は、学校に在籍しているすべての生徒のために活動する団体です。会員でない保護者の生徒が不利益を被ることはありません。
- ・保護者の方については、PTA主催の高校見学や社会見学、各種講習会、イベント等への参加には、補助を受けることができません。

次代を担う子どもたちが、よりよい環境で育っていくことができるよう、PTAへの加入と活動への積極的な参加・協力をお願いいたします。

PTA 組織図



委員会活動

- 運営委員会
⇒ PTA を維持、発展させるための執行機関。総会に提出する議案を作成します。各委員会の計画や事業全般についての連絡調整を行います。学校、地域等と協力し、子どもたちへのよりよい環境作りのための活動や各委員会が円滑に活動するためのサポート活動を行います。

【各委員会の主な行事（活動）】

委員会名	選出人数	定例会	行事（活動）内容
学級委員会	学校と保護者のパイプ役、学年・学級をとりまとめ親睦を図る活動を行います。「高校見学会」等の活動を行います。		
	原則 各学級 1名	不定期	<ul style="list-style-type: none"> • 高校見学会 • 体育祭手伝い • 球技大会差し入れ準備 • 卒業生のリボン作り • 制服リサイクル
保健成人委員会	学校保健安全のお手伝いとして、PTA 会員の方への生涯教育のための「社会見学」「講習会」等の活動を行います。		
	原則 各学級 1名	不定期	<ul style="list-style-type: none"> • 社会見学 • 講習会 他
広報委員会	学校行事などの子どもたちの活動取材や PTA 活動等の情報を収集し、広報誌「はばたき」を発行し、地域・関係機関も含め広報活動を行います。		
	原則 各学級 1名	不定期	<ul style="list-style-type: none"> • 広報誌「はばたき」発行…年3回発行 ※各学校行事取材(体育祭・合唱コンクール他)
校外地区委員会	学校、地域、PTA が提携しパトロール等の子どもたちの安全を守る活動を行います。		
	原則 各学級 1名	不定期	<ul style="list-style-type: none"> • 交通安全指導(6月・11月) • プランター寄せ植え • 体育祭時校内パトロール 他

仕事をしながらでもできる委員会活動！できることをできる範囲で！

を、目標に楽しい活動をしていきたいと思っています。
 皆さま各委員会へ1人でも多くの参加をぜひお待ちしております。

入学式について

日 時 令和6年4月5日（金） 開式：13時30分 閉式：14時25分（予定）

場 所 横須賀市立大津中学校 体育館

受 付 12時40分～ 体育館入り口前

※13時10分より4階教室で入学式の説明がありますので、

新入生はできるだけ13時頃までに登校してください。

- 新入生と保護者の皆様は、校門付近で「学級編成表」を受け取り、クラスを確認した後、体育館前で受付をしてください。（受付は、新1年生のクラスごとになっています。）
- 受付後、新入生は4階の各教室へ、保護者の方は体育館へ入館してください。
※ 新入生は職員・在校生が1年生教室へご案内します。体育館への入場も同様です。

持ち物 新入生：家庭記録カード、定期健康診断保健調査票（裏面：緊急連絡先）、

運動器検診保健調査票、アレルギー調査票、

学費納入口座振替依頼書、給食申込書

上履き、筆記用具、かばん、防災頭巾、水筒

保護者：スリッパ等と、下足を入れる袋をお持ちください。

（下足はご自身で管理をお願いいたします。）

PTA 入会届、委員選出アンケート、個人情報取り扱いに関する同意書

その他

- 新入生：入学式後、教室で担任の話や諸連絡があります。（約50分）
- 保護者：式場で学年主任、PTA会長からの話の後、PTA委員を決めます。
その後、各教室へ移動していただきます。
※ お時間に余裕を持ってご来校ください。（人数確認をして進めます。ご協力下さい。）
お車・バイク・自転車等でのご来校は、ご遠慮ください。
※ 式場内での飲食はご遠慮ください。
※ 学校敷地内での喫煙はできません。
※ 携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いします。ビデオ写真の撮影は周囲の方にご配慮下さい。三脚での撮影は会場最後方をお願いします。
※ 体調不良等で参加できない場合は、学校に電話連絡をお願いします。

大津中学校 地区コード表

住所区域	地区コード
富士見・安浦・三春1丁目	1
三春2丁目・3丁目・日の出町	2
平成1丁目5番地3	3
平成1丁目(3-ト 3除く)・2丁目	4
三春4丁目	5
三春5丁目	6
三春6丁目・公郷	7
馬堀・馬堀海岸・桜が丘	8
大津1丁目	9
大津2丁目・3丁目	10
大津4丁目・5丁目	11
四季街 池田1丁目1	12
四季街 池田1丁目-(2~9)	13
池田1丁目10番~22番	14
池田1丁目23番~	15
池田2丁目・4丁目	16
池田3丁目・吉井	17
池田5丁目	18
池田6丁目	19
根岸1丁目	20
根岸2丁目	21
根岸3丁目・4丁目	22
根岸5丁目	23
学区外	24
やまもも	25

令和 6 年度 校舎配置図案

横須賀市立大津中学校

横須賀市大津町 5-2-1 TEL 046-823-1032

